

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第30週 > ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-11

< 腸管出血性大腸菌感染症 > 本年第30週までの累積報告数1,712例は、過去7年間と比較して、2001年に次いで多くなっている
< 咽頭結膜熱 > 現在は年間を通じて最も患者数が多い時期であり、2007年の報告数は、2004年、2006年の水準を下回ってはいるが、今しばらく注意が必要である



病原体情報
P.12-15

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年 / A群コクサッキーウイルス6型 2007年 / 麻疹ウイルス 2007年



速報
P.16

熊本県における手足口病からのエンテロウイルス71型検出状況



海外感染症情報
P.17

ウガンダでのマールブルグ病流行



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(30週)
P.19-25



30週のデータ
P.26-38



発生動向総覧

2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

< 第30週コメント > 8月1日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

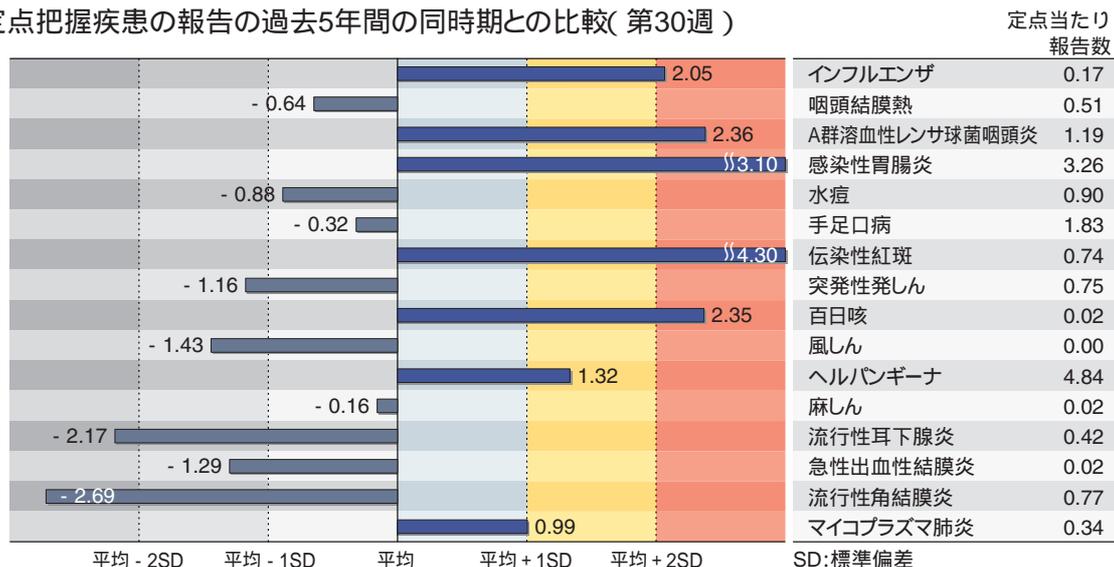
- 1類感染症 : 報告なし
- 2類感染症 : 結核 230例
- 3類感染症 : コレラ 1例(感染地域 : 福島県)
 - 細菌性赤痢 6例
 - (感染地域 : 埼玉県2例、静岡県1例、エジプト2例、ネパール1例)
 - 腸管出血性大腸菌感染症 176例(うち有症者120例、うちHUS 4例)
 - 感染地域 : すべて国内
 - 国内の多い感染地域 : 大阪府20例*、千葉県15例、長野県13例**、神奈川県11例
 - *うち10例は第29週と同様の保育園における集団発生
 - **うち10例は保育所に関連した集団発生
 - 年齢群 : 10歳未満(62例)、10代(21例)、20代(30例)、30代(23例)、40代(10例)、50代(10例)、60代(13例)、70歳以上(7例)
 - 血清型・毒素型 : O157 VT1・VT2(89例)、O157 VT2(43例)、O26 VT1(19例)、O103 VT1(4例)、O111 VT1(4例)、O103 VT1・VT2(2例)、O126 VT1(1例)、O145 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、その他/不明(12例)
 - パラチフス 1例(感染地域 : ネパール)
- 4類感染症 : A型肝炎 3例
 - [感染地域 : 北海道1例、国内(都道府県不明)1例、インドネシア1例]
 - オウム病 1例(感染地域 : 愛知県 . 感染源 : インコ)
 - デング熱 4例
 - (感染地域 : フィリピン1例、ミャンマー1例、タイ1例、ホンジュラス1例)
 - 日本紅斑熱 1例(感染地域 : 島根県)
 - マラリア 1例(三日熱__感染地域 : 国外(国不明))
 - レジオネラ症 15例(肺炎型14例、ポンティアック型1例)
 - 年齢群 : 40代2例、50代5例、60代3例、70代3例、80代1例、90代1例
 - 感染地域 : 埼玉県2例、東京都2例、大阪府2例、北海道1例、山形県1例、山梨県1例(温泉)、富山県1例、岐阜県1例、兵庫県1例、山口県1例、福岡県1例、沖縄県1例
- 5類感染症 : アメーバ赤痢 3例(すべて腸管アメーバ症)
 - 感染地域 : すべて国内
 - 感染経路 : 性的接触1例(異性間)、不明2例
 - ウイルス性肝炎 1例[B型__感染経路 : 性的接触(異性間)]
 - 急性脳炎 1例(単純ヘルペスウイルス . 80代)
 - クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性プリオン病古典型)
 - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(50代 . 死亡)
 - 後天性免疫不全症候群 4例(AIDS 1例、無症候3例)
 - 感染地域 : すべて国内
 - 感染経路 : すべて性的接触(異性間2例、同性間2例)
 - 梅毒 5例(早期顕症1例、晩期顕症1例、無症候1例)
 - 破傷風 1例(60代)

(補)他に梅毒1例の報告があったが、削除予定。また報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域 : バングラデシュ . 感染源 : 不明)、オウム病1例(宮城県 . 感染源 : インコ)、コクシジオイデス症1例(感染地域 : 米国テキサス州)、日本紅斑熱2例(感染地域 : 愛媛県1例、宮崎県1例)、レジオネラ症2例[とともに肺炎型 . 50代1例、70代1例 . 神奈川県(温泉)1例、石川県(温泉)1例]、急性脳炎4例[HHV6 1例(1歳)、病原体不明3例(0歳、1歳、60代)]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(60代、80代)等の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第30週)



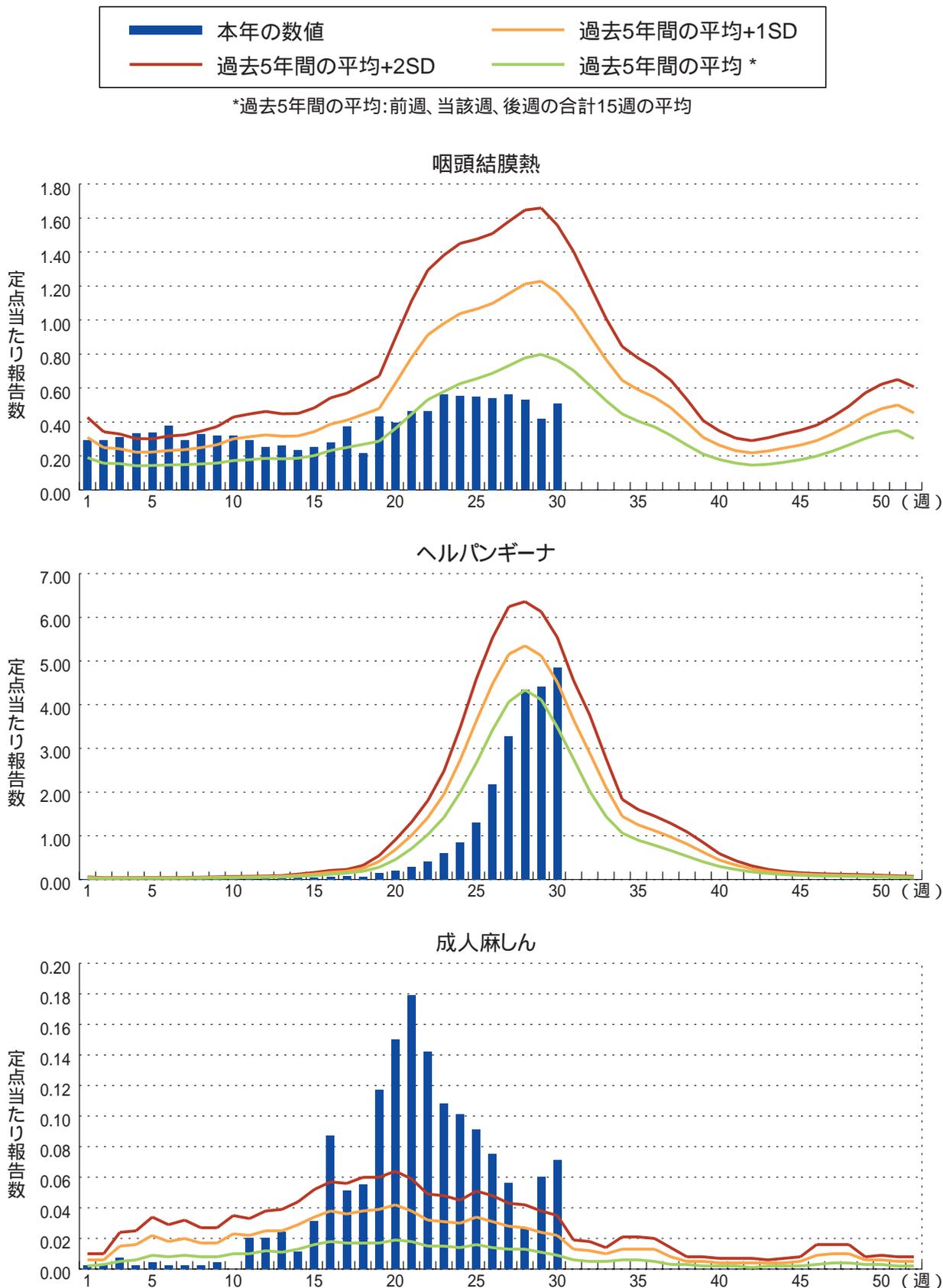
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(12.28)、宮崎県(0.68)、福島県(0.28)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は117例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約67%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では長野県(1.29)、山形県(0.93)、埼玉県(0.93)、滋賀県(0.91)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第23週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では鳥取県(2.4)、埼玉県(2.1)、北海道(2.0)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大分県(7.4)、宮崎県(5.6)、三重県(5.4)、鳥取県(5.2)が多い。水痘の定点当たり報告数は25週以降減少が続いている。都道府県別では北海道(1.55)、宮城県(1.40)、福島県(1.31)、山形県(1.30)が多い。手足口病の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では和歌山県(15.4)、福島県(6.9)、千葉県(4.1)、福岡県(3.8)、熊本県(3.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では長野県(2.7)、宮城県(2.4)、新潟県(2.0)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県(0.09)、広島県(0.07)、山口県(0.06)、千葉県(0.05)が多い。風しんの報告数は7例と減少した。都道府県別では大阪府2例、北海道、長野県、愛知県、奈良県、高知県から各1例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では三重県(10.0)、兵庫県(8.5)、大分県(8.4)、宮崎県(8.4)が多い。麻しんの報告数は増加し、17都道府県から73例の報告があった。都道府県別では福岡県14例、大阪府13例、岡山県7例、広島県5例、北海道、埼玉県、千葉県、神奈川県、京都府から各4例、東京都、兵庫県から各3例、宮城県、新潟県から各2例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では岩手県(1.21)、高知県(1.20)、秋田県(1.17)、宮崎県(1.08)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(3.0)、福島県(1.7)、青森県(1.3)が多い。成人麻しんの報告数は増加し、10都道府県から33例の報告があった。都道府県別では、福岡県12例、東京都6例、千葉県4例、北海道、山形県、神奈川県、岡山県から各2例、福井県、広島県、高知県から各1例の順であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1~30週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、感染症法の3類感染症として、無症状病原体保有者を含む症例の報告が、診断した全ての医師に義務付けられている。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の検便によって偶然発見される場合もあるが、届け出された患者と食事をともにした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。

報告数推移

2007年の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は第19週に50例を超え、第22週には東京都における集団発生の影響から100例を超えた。第22週134例(うち東京都68例)、第23週196例(うち東京都105例)の後、第24週には一旦80例に減少したが、その後は毎週100例を超える報告が認められ、第28週199例、第29週125例、第30週176例であった(図1)。本年第30週までの累積報告数1,712例は、過去7年間の同週までの累積報告数と比較して、2001年に次いで多い報告数となっている(2000年1,435例、2001年2,030例、2002年1,555例、2003年1,107例、2004年1,525例、2005年1,570例、2006年1,560例。7年間の平均1,540例)。

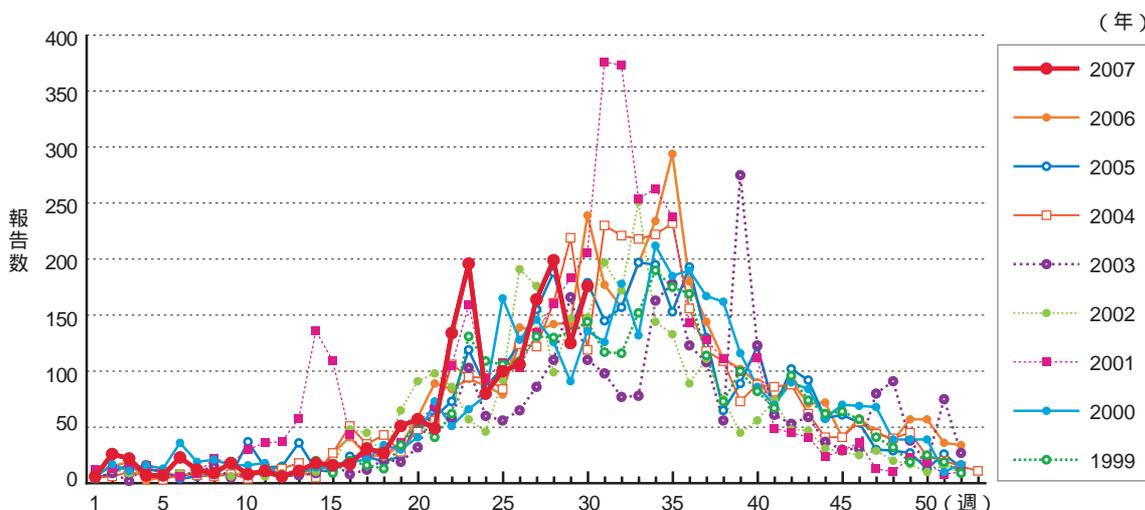


図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年第14週～2007年第30週)

第30週の報告

第30週に報告のあった176例は、有症状者120例(68%)で、無症状病原体保有者が56例(32%)であった。報告の多かった都道府県は大阪府(18例)、千葉県(15例)、神奈川県(13例)、長野県(13例)であった。感染地域はすべて国内であり、感染地域として多かった都道府県は、大阪府(20例)、千葉県(15例)、長野県(13例)、神奈川県(11例)であった。大阪府と長野県では保育施設での集団発生に関連した報告が含まれている。性別では男性84例、女性92例であり、年齢群別では0～9歳62例(0～4歳37例、5～9歳25例)、20～29歳30例、30～39歳23例、10～19歳21例の順に多かった。

分離された菌の血清型は、O157 VT1・VT2(89例)、O157 VT2(43例)、O26 VT1(19例)、O103 VT1(4例)、O111 VT1(4例)、O103 VT1・VT2(2例)、O126 VT1(1例)、O145 VT1(1例)、O157 VT1(1例)、その他/不明(12例)であった。

第30週までの累積報告

第1～30週に報告された1,712例についてみると、報告の多い都道府県は、東京都(301例)、大阪府(129例)、千葉県(86例)、神奈川県(86例)、福岡県(85例)、埼玉県(83例)、石川県(78例)であった(図2)。感染地域は国内が1,689例(99%)であり、国外が21例、国内か国外か不明が2例であった。症状の有無別では有症状者1,156例(67.5%)、無症状病原体保有者556例(32.5%)、性別では男性721例、女性991例であり、年齢群別では0～9歳516例(0～4歳300例、5～9歳216例)、20～29歳326例、10～19歳299例、30～39歳181例の順に多かった。また、0～9歳、10～19歳、20～29歳では有症状者が多く、30～39歳及び40～49歳では無症状病原体保有者が多く、50～59歳及び60～69歳では有症状者と無症状病原体保有者がほぼ同数であり、70～79歳及び80歳以上では再び有症状者が多い傾向が認められる。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(637例)、O157 VT2(609例)、O26 VT1(140例)の順に多かった。

溶血性尿毒症症候群(HUS)は、第30週までに45例が報告されている。本疾患の届出の基準としては、大腸菌の分離・同定かつ分離菌におけるベロ毒素の確認が必要であるが、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例に限り、2006年4月からは、便からのベロ毒素の検出や血清抗体(O抗原凝集抗体あるいはベロ毒素抗体)の検出によって診断された場合も届け出の対象とされている。45例のうち12例は菌が分離されず、2例が便からのベロ毒素の検出、10例が血清抗体の検出による診断として届け出られたものである。2007年では第30週までに死亡例の報告はない。HUSなどの合併症や死亡については、届け出時点以降での発生が十分反映されて

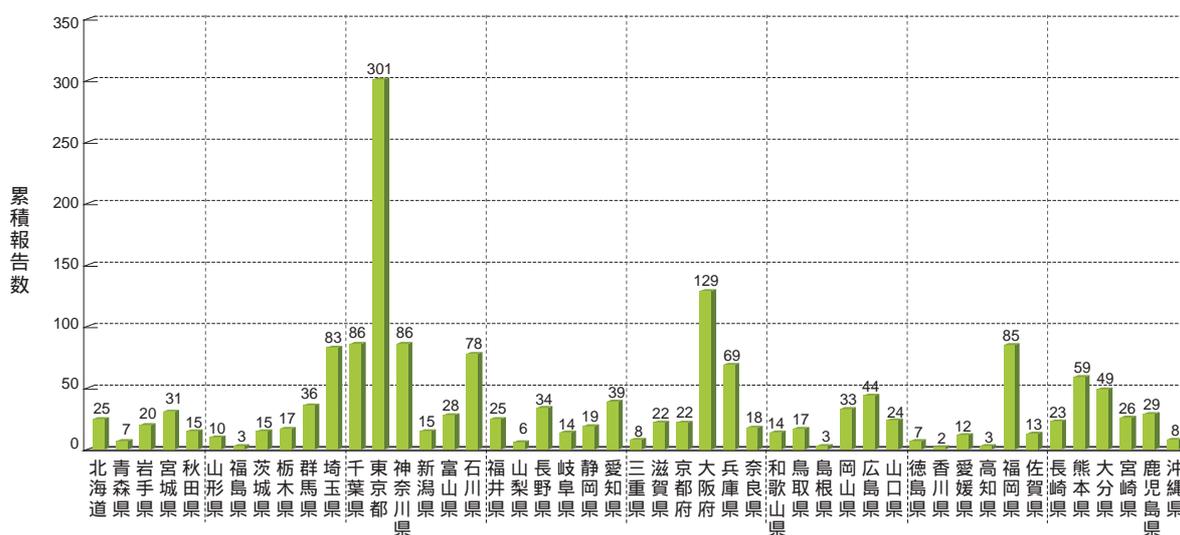


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別累積報告状況(2007年第1～30週)

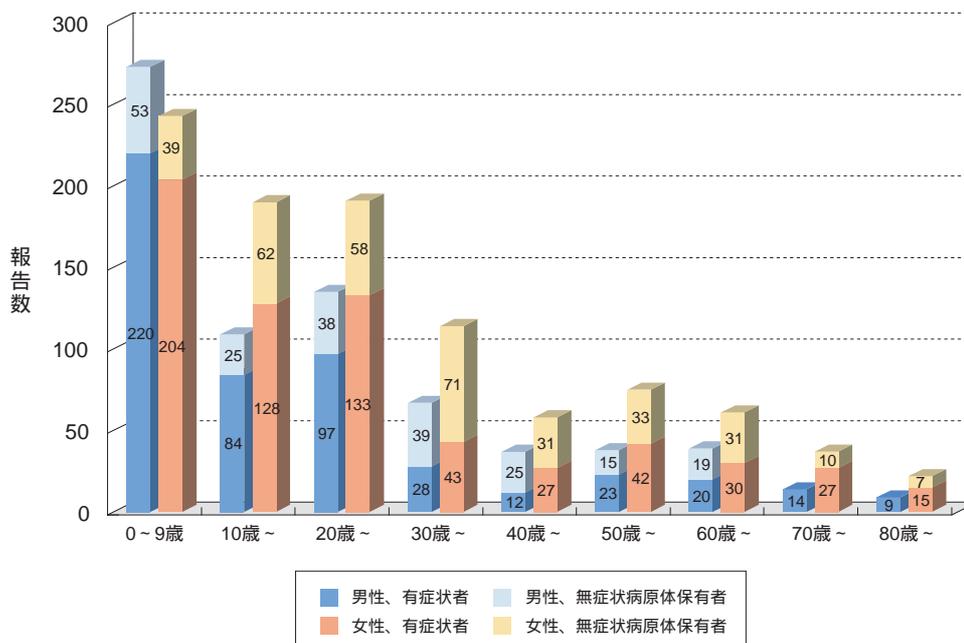


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢別・症状の有無別報告状況(2007年第1 ~ 30週)

いない可能性があるので、発生があった場合の追加・修正報告をお願いしている。

本年は既に学校での食中毒による大規模な集団発生が見られているほか、保育施設における集団発生も散見されている。また2006年には、動物とのふれあい体験での感染と推定される事例が報告されており、動物との接触後には十分な手洗いに注意する必要がある。今後も発生数の多い状況が続くと考えられ、その発生動向には注意が必要である。

食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。特に、保育施設における集団発生は例年多くみられているので、腸管出血性大腸菌に限らない日ごろからの注意として、特にオムツ交換時の手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗い指導の徹底が重要である。また、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。

(補) 菌の検出状況については、

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。

咽頭結膜熱

咽頭結膜熱は主にアデノウイルス3型、4型、7型(4型および7型は近年分離数が大きく減少しているが原因病原体として重要である。他に1、2、5、6型等でもみられる)に感染することによってみられる咽頭炎、結膜炎を主とする急性ウイルス性感染症である。発熱、咽頭炎(咽頭発赤、咽頭痛)、結膜炎(結膜充血、眼痛、流涙、眼脂)が3主症状であり、通常感染曝露からの潜伏期間が5～7日、有症状期間は3～5日といわれている。感染経路は主に飛沫感染、接触感染であるが、その感染力は強力であり、タオル、ドアの把手、エレベーターのボタン、階段の手すり等の患者が触れたものを触る間接的な接触によっても感染する可能性がある。また、本疾患は症状消失後も約1カ月間にわたって尿・便中にウイルスが排出されるといわれており、更に感染後発病しない無症候病原体保有者も存在するため、効果的な感染予防対策の実行は困難であり、毎年全国的に乳幼児施設や小児施設において集団感染がみられている。過去にプールにおける集団感染の報告が国内のみならず海外においても散見されたことから、日本では別名「プール熱」という呼称が定着しているが、本疾患は学校、幼稚園、保育園等の小児、乳幼児の集団生活の場においては、プールとは無関係な様々な機会において感染・伝播する可能性があると考えらるべきである。

感染症発生動向調査によると、全国約3,000カ所の小児科定点医療機関からの咽頭結膜熱の定点当たり累積報告数は、2003年以降急増している。特に2006年の定点当たり累積報告数は31.9(総累積報告数95,865)であり、1997年以降の過去10年間でも最も多い報告数であった(図1)。定点当たり報告数の週別推移をみると、2007年は2006年より低い水準で推移しており、例年第29～30週前後に流行のピークが見られる場合が多いが、2007年では第24週の報告数をピークにその後概ね横ばいである(図2)。2007年第30週の定点当たり報告数は0.51(報告数1,532)であり、都道府県別では長野県(1.29)、山形県(0.93)、埼玉県(0.93)、滋賀県(0.91)、高知県(0.90)、広島県(0.89)、山口県(0.88)の順となっている(図3)。第1～30週の定点当たり累積報告数は11.4(総累積報告数34,258)であり、都道府県別では富山県(32.4)、山形県(23.6)、青森県(23.1)、島根県(22.7)、石川県(20.7)、広島県(20.2)、新潟県(17.0)の順であり、中部、中国、東北の各地域に報告数の多い県が散在している(図4)。累積報告数の年齢別割合をみると、咽頭結膜熱は乳幼児を中心に発生する疾患であり、例年7歳以下で全報告数の90%前後を占めているが、これは2007年も同様である(図5)。

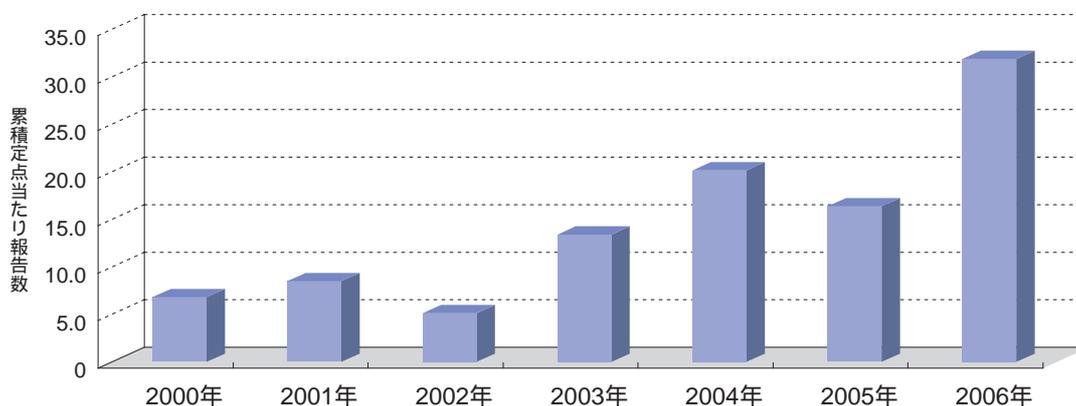


図1. 咽頭結膜熱の累積定点当たり報告数の年別推移(2000～2006年)

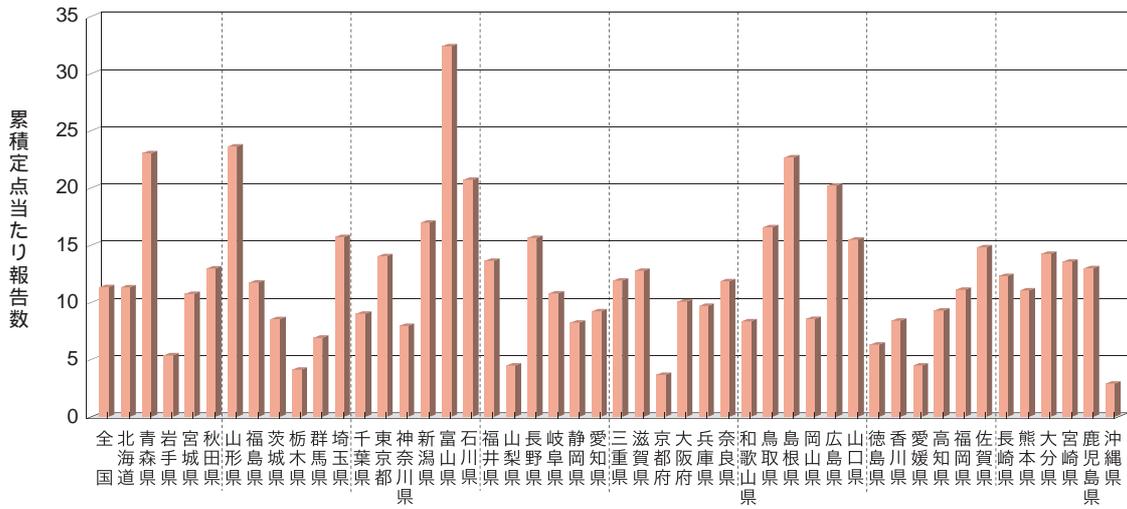


図4. 咽頭結膜熱の都道府県別累積報告状況(2007年第1～30週)

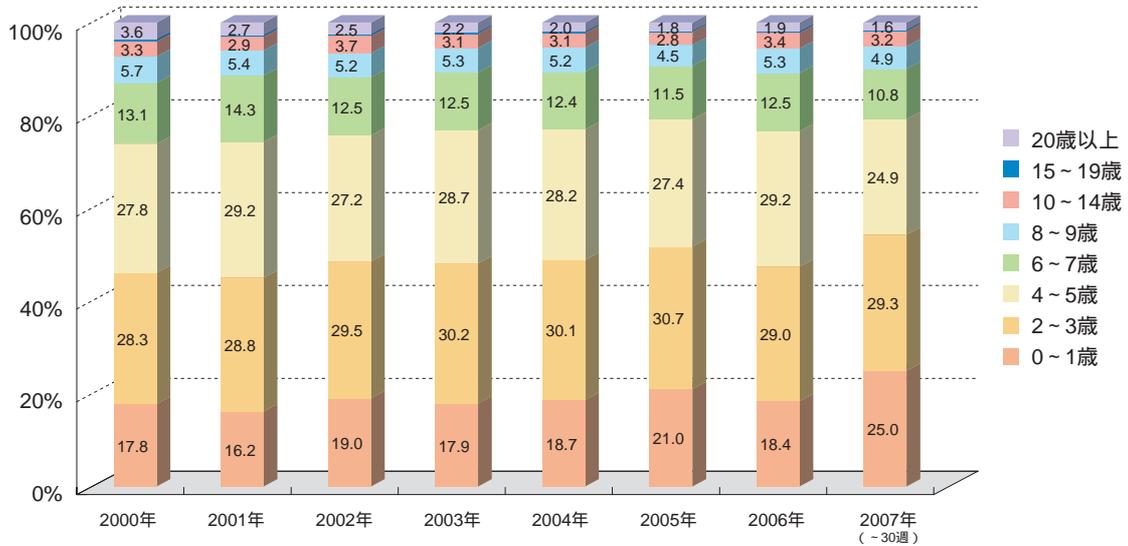


図5. 咽頭結膜熱の報告症例の年別・年齢群別割合(2000年～2007年第30週)

2007年第1週から咽頭結膜熱と診断された症例から分離されたウイルス(総分離報告数89)では、アデノウイルス3型が39.3%を占め、次いで2型(19.1%)、1型(18.0%)の順であるというのは2003~2006年と同様であるが、2007年は現在のところ例年と比較して3型の報告割合が小さく、反対に1型の報告割合が大きくなっている(図6)。



図6. 咽頭結膜熱分離アデノウイルス型別割合別年別(2003年 ~ 2007年第30週)

咽頭結膜熱の報告数は、29~30週前後にピークとなることが多く、現在は年間を通じて最も患者発生数が多い時期である。2007年の発生報告数は、2004年、2006年の水準を下回っているが、咽頭結膜熱の発生動向には、今しばらく注意が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年8月2日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年

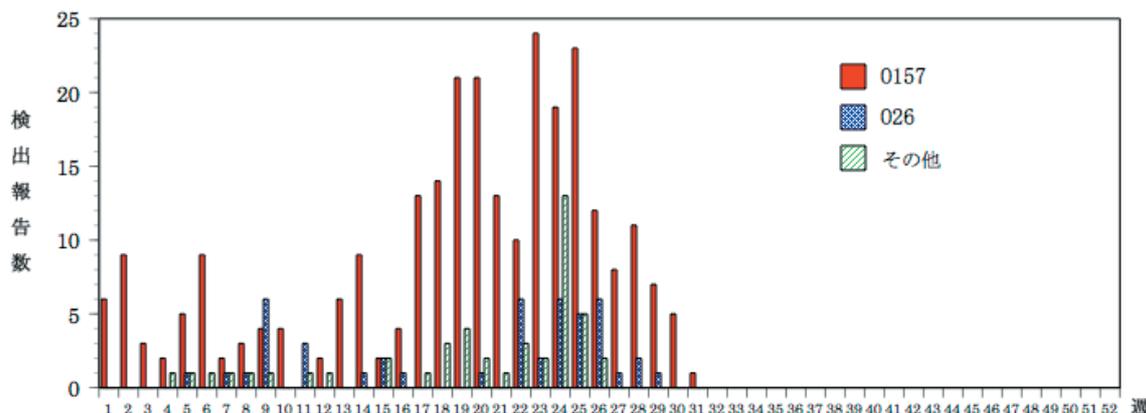
2007年の検出総数は364件で、O157が272件、O26が46件、その他の血清型が46件報告されている。

O157は石川県37件、千葉県28件、大阪府27件、富山県25件、群馬県、福岡県各19件、埼玉県15件、長野県、滋賀県各13件、茨城県11件など32道府県から、O26は千葉県8件、岩手県7件、石川県6件、宮城県、岐阜県各4件、富山県、福岡県各3件、栃木県、京都府、沖縄県各2件など15府県から、その他の血清型は宮崎県15件、石川県5件、長野県4件、岩手県、千葉県、福岡県各3件、沖縄県2件など18都道府県から報告されている。

集団発生事例として、第5～6週に京都府から保育所でのO157:H7による1事例、第14週に石川県から飲食店でのO157:H7による2事例、第17週に奈良県から保育所でのO157:H7による1事例、第17～18週に新潟県から飲食店でのO157:H7による1事例、第19～20週に群馬県から飲食店でのO157:H7による1事例、第20～21週に東京都から学生食堂でのO157による1事例、第24～25週に宮崎県から高齢者施設でのO103:H11による1事例、第24～26週に富山県から飲食店でのO157:H7による1事例が報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2007年

(病原微生物検出情報：2007年8月2日現在報告数)

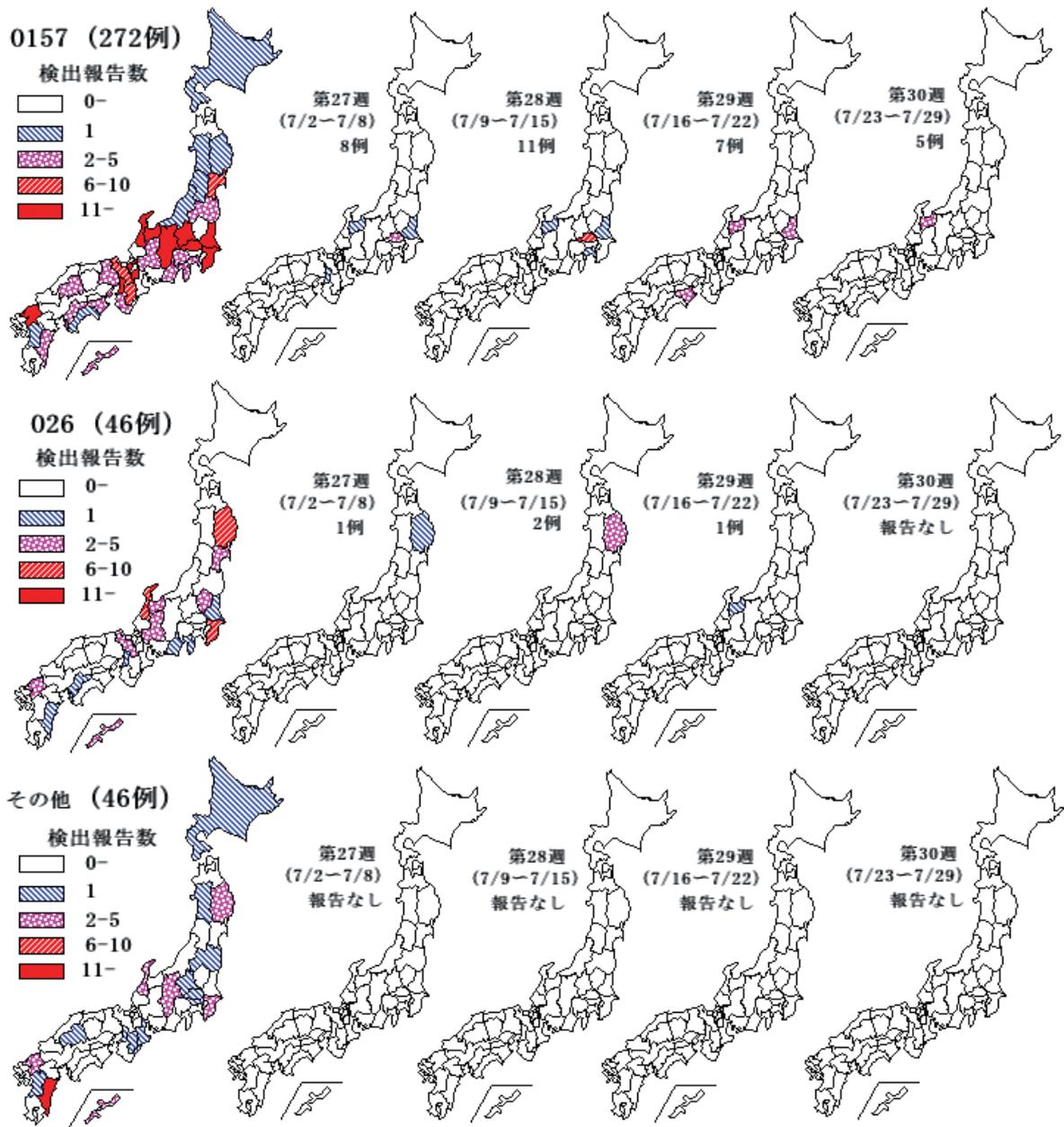


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年8月2日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



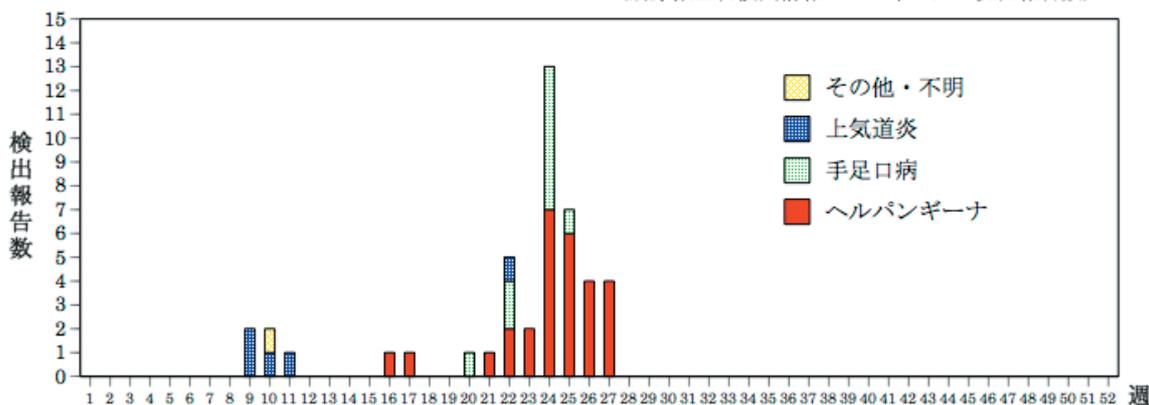
Infectious Agents Surveillance Report

A群コクサッキーウイルス6型 2007年

第9～11週に各1～2件、第16～17週と第20～21週に各1件の検出が報告され、第22週以降報告が増加している。佐賀県8件、高知県7件、鳥取県、島根県、徳島県各5件、秋田県、広島県各3件、新潟県、大阪府各2件など13府県から計44件が報告されている。検出例の診断名はヘルパンギーナ28件、手足口病10件、上気道炎5件、感染性胃腸炎1件が報告されている。

週別Coxsackievirus A6分離・検出報告数、2007年

(病原微生物検出情報：2007年8月2日現在報告数)

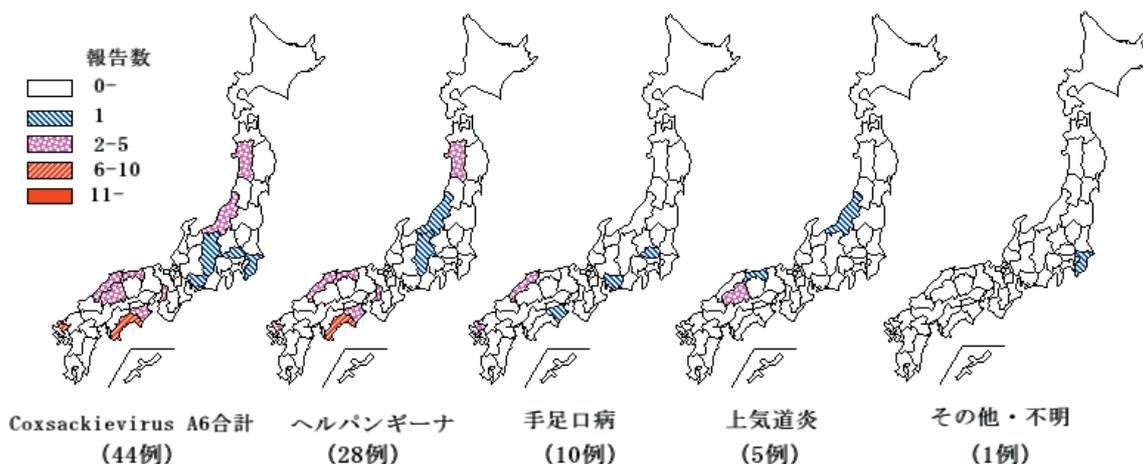


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



都道府県別診断名別Coxsackievirus A6分離・検出報告状況、2007年

(病原微生物検出情報：2007年8月2日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





熊本県における手足口病からのエンテロウイルス71型 検出状況

熊本県では、2007年に入り一部の地域で手足口病の患者発生が見られていたが、第21週(5月21日～27日)から徐々に県内各地の定点医療機関から患者発生が報告されてきた(定点医療機関からの患者報告数2.92)。第25週に入るとピークを迎え、患者報告数は7.98となった。

この期間に、4カ所の検査定点医療機関から手足口病患者由来検体として16検体(患者14名:咽頭ぬぐい液13検体、髄液2検体、直腸ぬぐい液1検体;髄液については手足口病から髄膜炎を起こしたと診断されたもの)が搬入され、細胞培養法(FL、CaCo-2、RD-18S、Vero細胞)によりウイルス分離を行った。その結果、ウイルスが7株分離され、中和法により同定した結果、エンテロウイルス71型(EV71)と同定された。無菌性髄膜炎と診断された患者検体では、咽頭ぬぐい液および直腸ぬぐい液検体からウイルスが分離されたが、髄液からは分離できなかった。ウイルスは、FL、CaCo-2、RD-18S細胞で2代～3代にかけて分離され、FLおよびCaCo-2細胞の感受性が高かった。

なお、国立感染症研究所から分与されたEV71抗血清のうち抗BrCr血清では中和されたが、抗C7血清では中和されず、同定できなかった。

患者の臨床症状は、発疹は水疱等が主症状で全員にみられたが、口内炎の症状がみられた者は64%であった。発熱については平熱の者が43%であった。

本県では、昨年も手足口病患者の検体からEV71が18検体中10検体から分離されている。また、本年3月にはA群コクサッキー - ウイルス16型も分離されたが、本年も手足口病の流行はEV71によるものと考えられた。

熊本県保健環境科学研究所微生物科学部
松尾 繁 原田誠也 中島龍一

(IASR 2007年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

ウガンダでのマールブルグ病流行

WHO/EPR 2007年8月3日

ウガンダで29歳の男性がマールブルグ病に感染していることが確認された。

患者は2007年7月4日に発症し、7月7日に入院、7月14日に死亡した。マールブルグ病の診断は、7月30日に検査室検査で確認された。

患者は、同様の症状を呈した21歳の同僚の介護をしており、密接な接触を長く続けていた。21歳の同僚は、6月27日に発症し、出血性疾患で入院した。患者はその後回復し、7月9日に退院した。両名ともウガンダ西部の鉱山で働いていた。

ウガンダ保健省は、流行を調査するために現地でWHOや他の組織によって支援されている国家迅速対策チームを流行地に動員した。マールブルグ病の最終的診断は、ウガンダウイルス研究所やケニア医学研究所およびアトランタのCDCに支援されている検査室検査で実施された。

広範囲に渡る接触者追跡調査や接触者監視などを含む症例調査が鉱山、患者を治療した医療施設及び地域社会で行われている。適切な隔離施設、積極的症例発見、サーベイランスの強化、感染対策、安全な埋葬法および社会動員活動は、高水準の国家代表である国家対策部隊の監督のもとに行われている。

鉱山当局に実施した面談調査では、疑い患者1名と、6月中旬に発病しその後回復した者2名が確認された。これらの事例は優先課題として調査されている。マールブルグ病で調査中のすべての鉱山労働者は、およそ8カ月間鉱山地域にいて、その間鉱山外への移動はなかった。現在まで医療従事者には患者の発生は報告されていない。

ウガンダ保健省は、マールブルグ病の流行対策および封じ込め対策において国際支援の調整をWHOに要請した。WHOは地球規模流行警告対策ネットワーク(Global Outbreak Alert and Response Network)の協力機関とともに、疫学、生態学上の研究、野外情報交換、補給品、後方支援などの支援を継続する予定である。現在までウガンダ保健省によって行われている封じ込め及び制圧対策は、国際的な最善の手順に従っている。WHOはウガンダへの旅行や貿易での制限は必要ないと助言している。

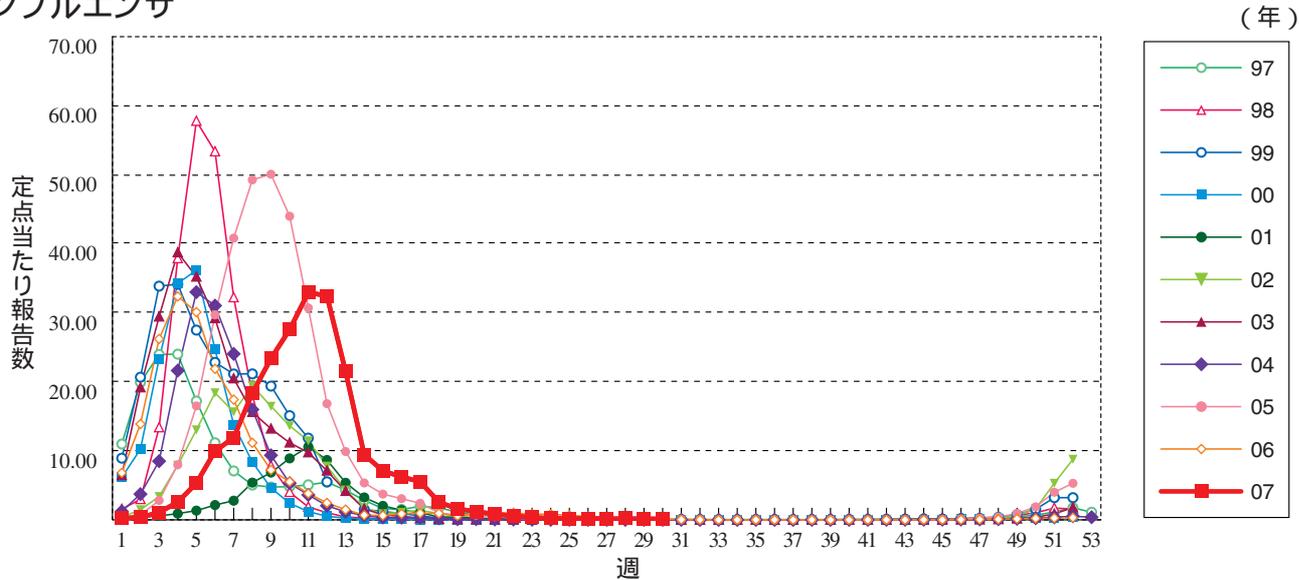


感染症の話

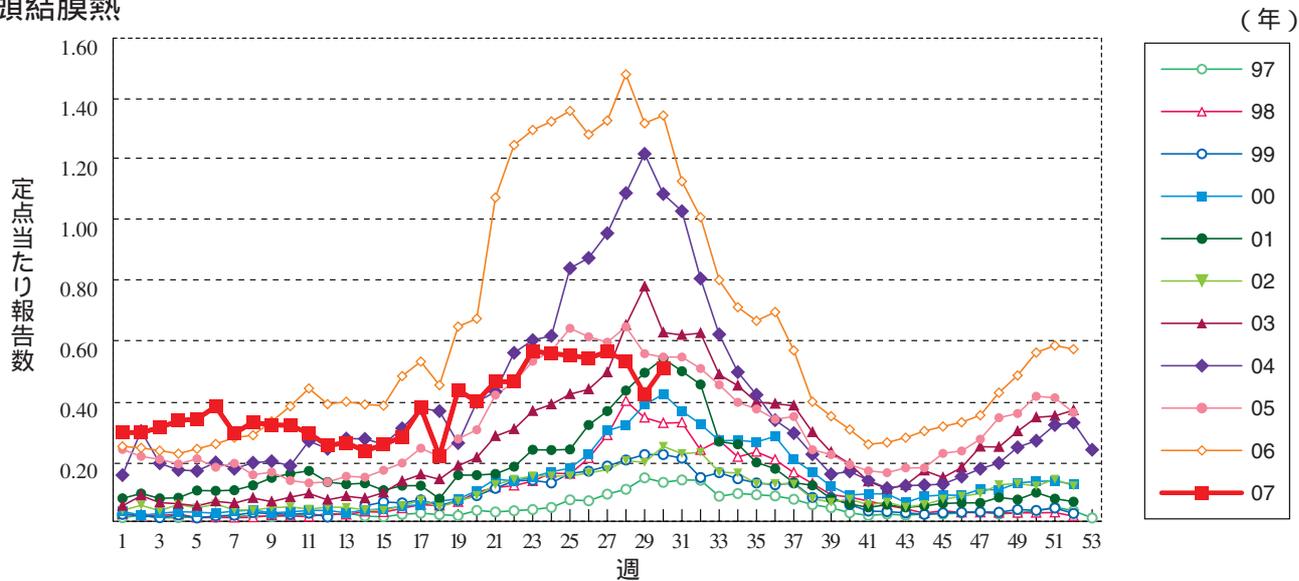
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(30週)

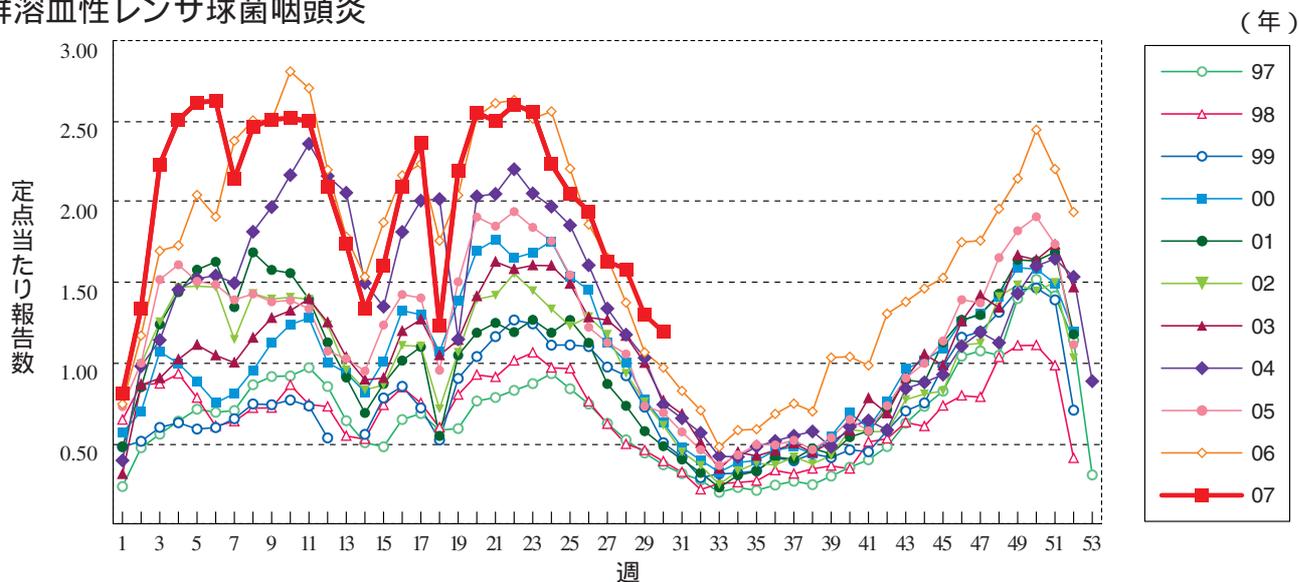
インフルエンザ



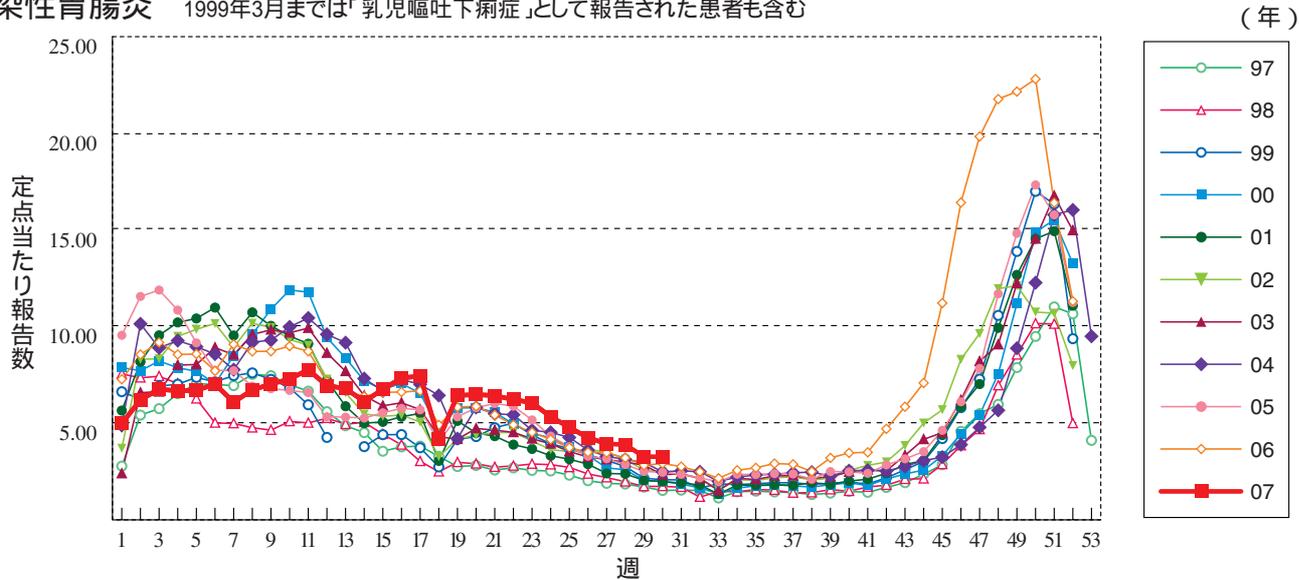
咽頭結膜熱



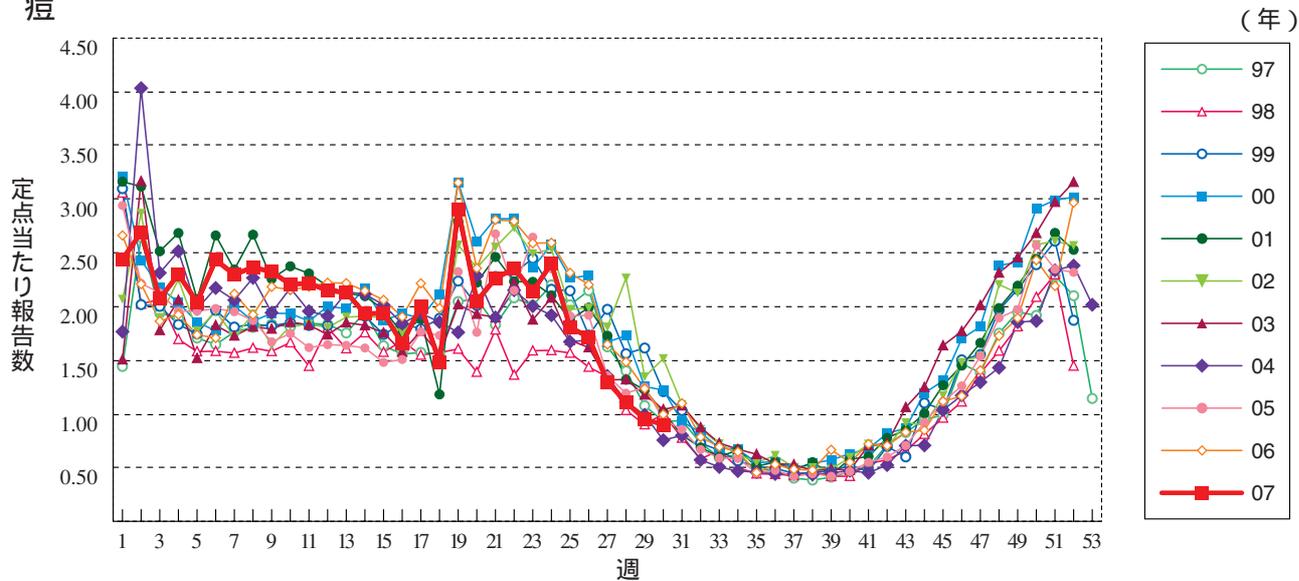
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



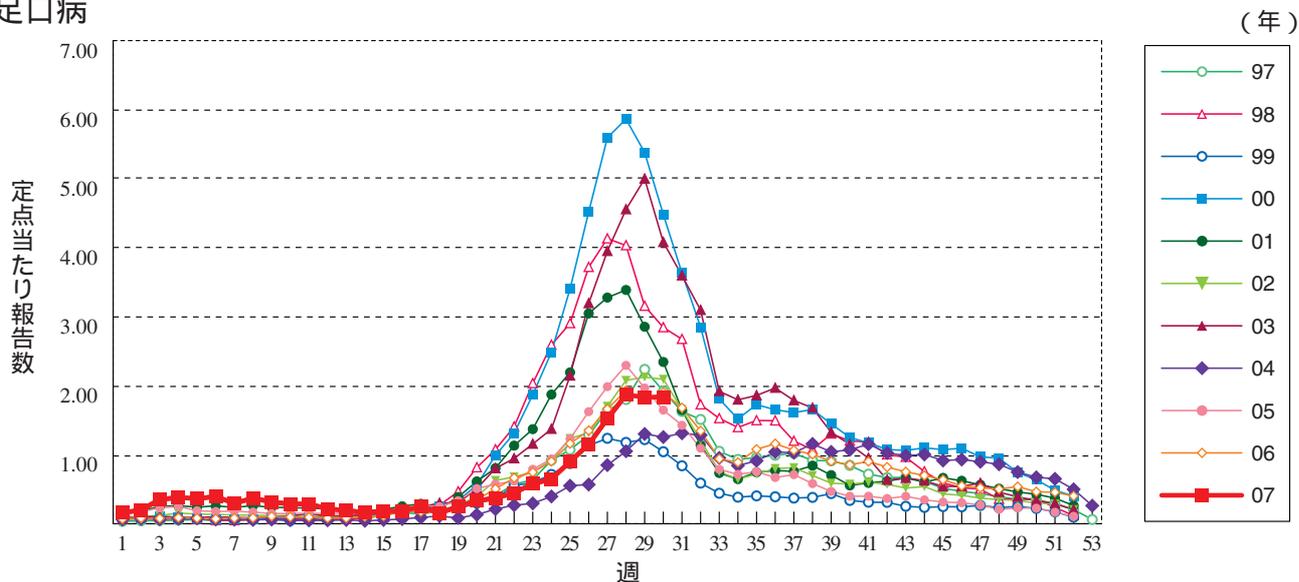
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



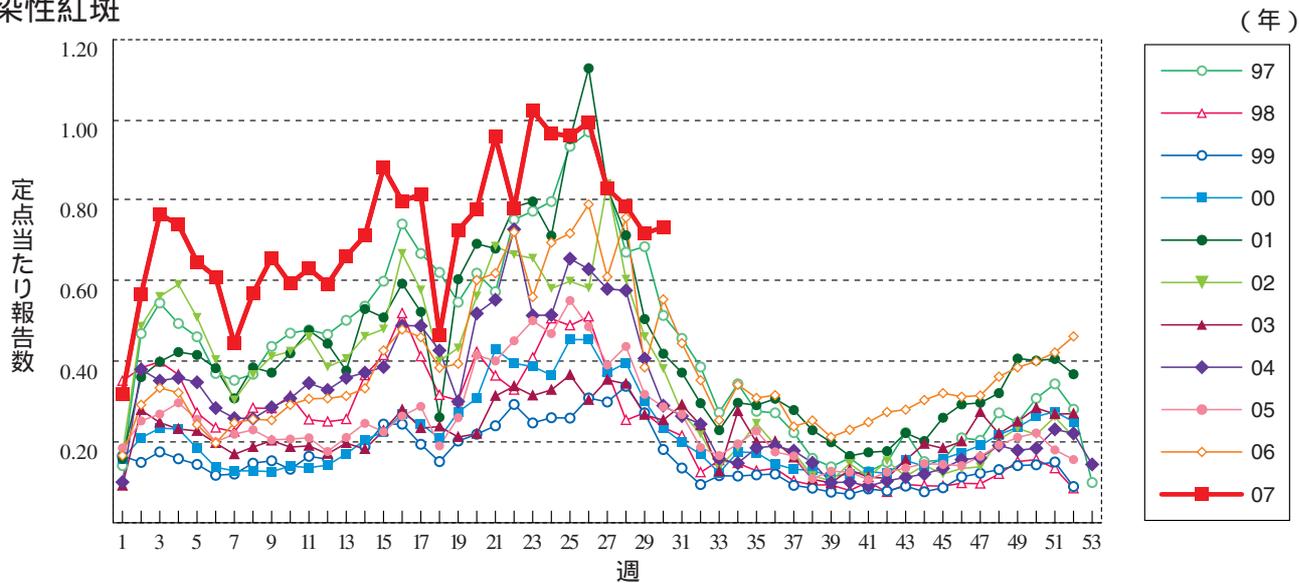
水痘



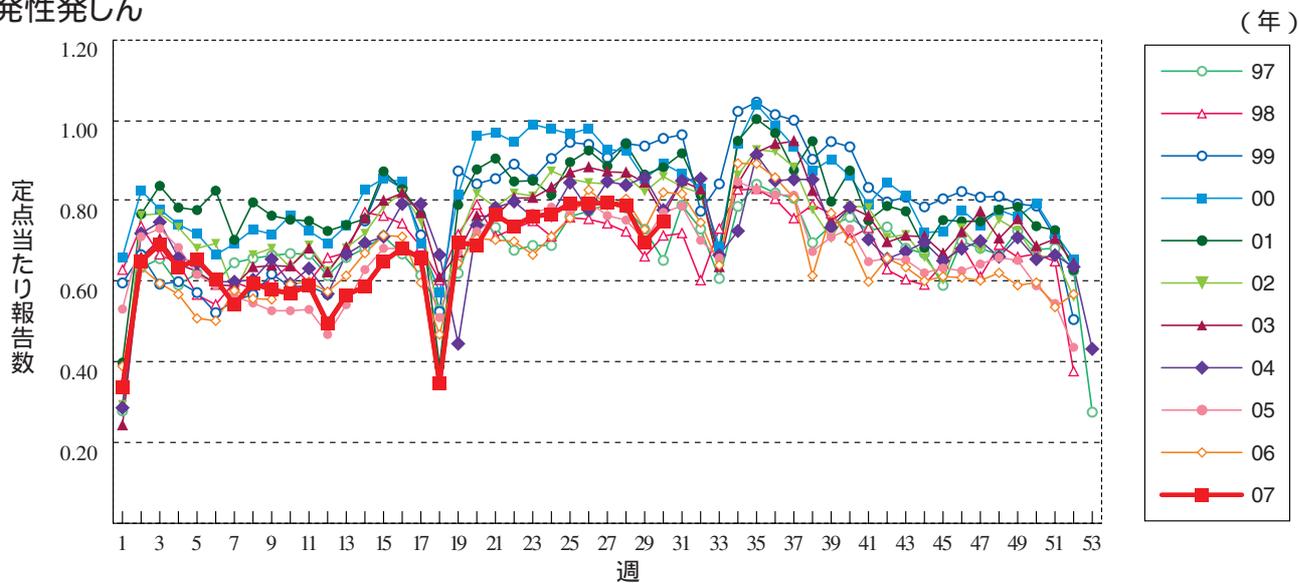
手足口病



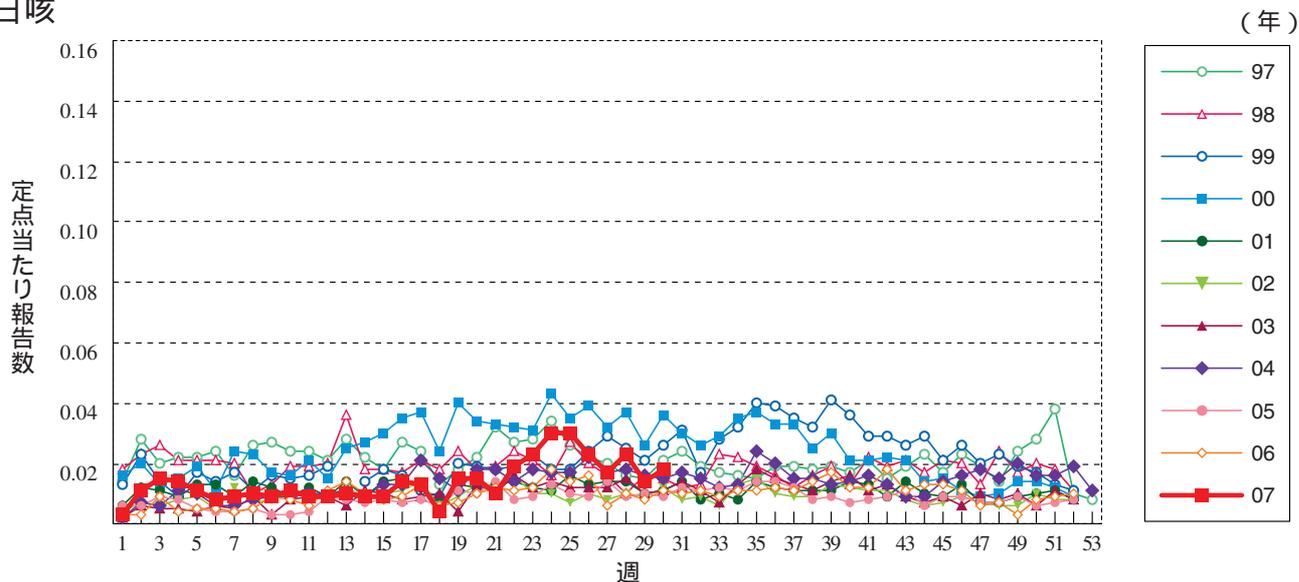
伝染性紅斑



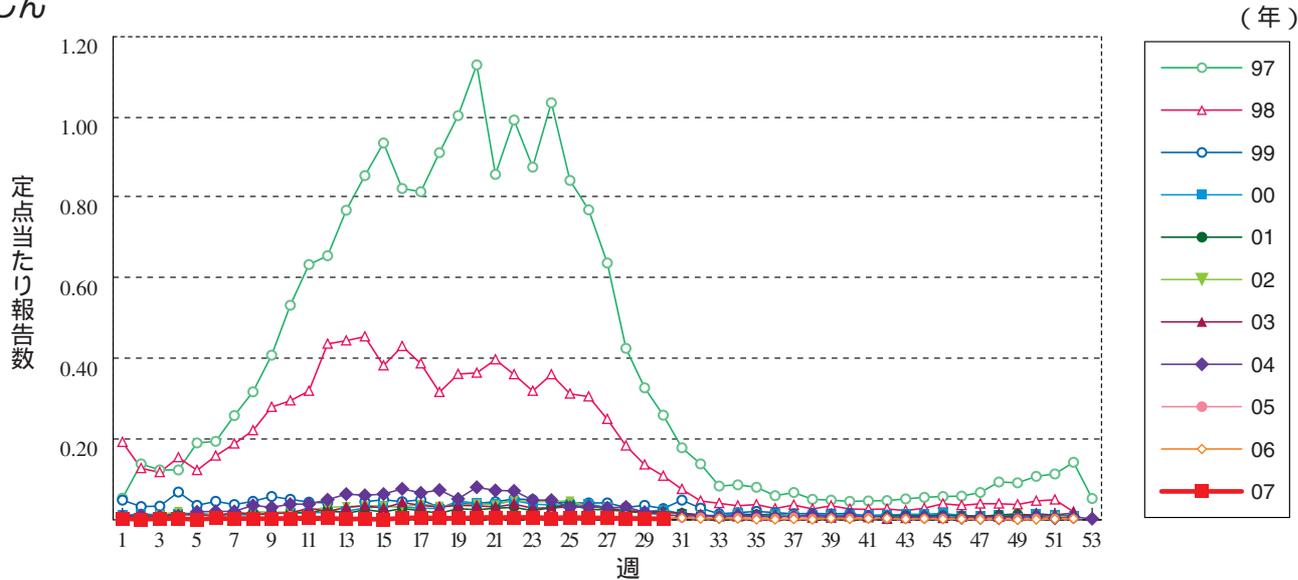
突発性発しん



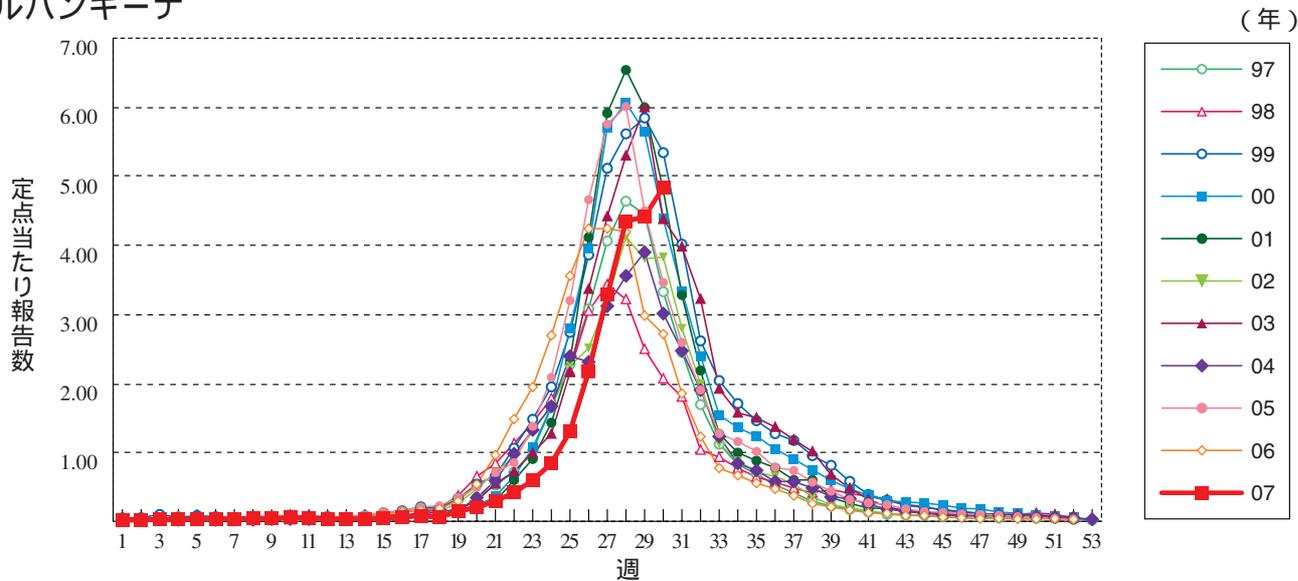
百日咳



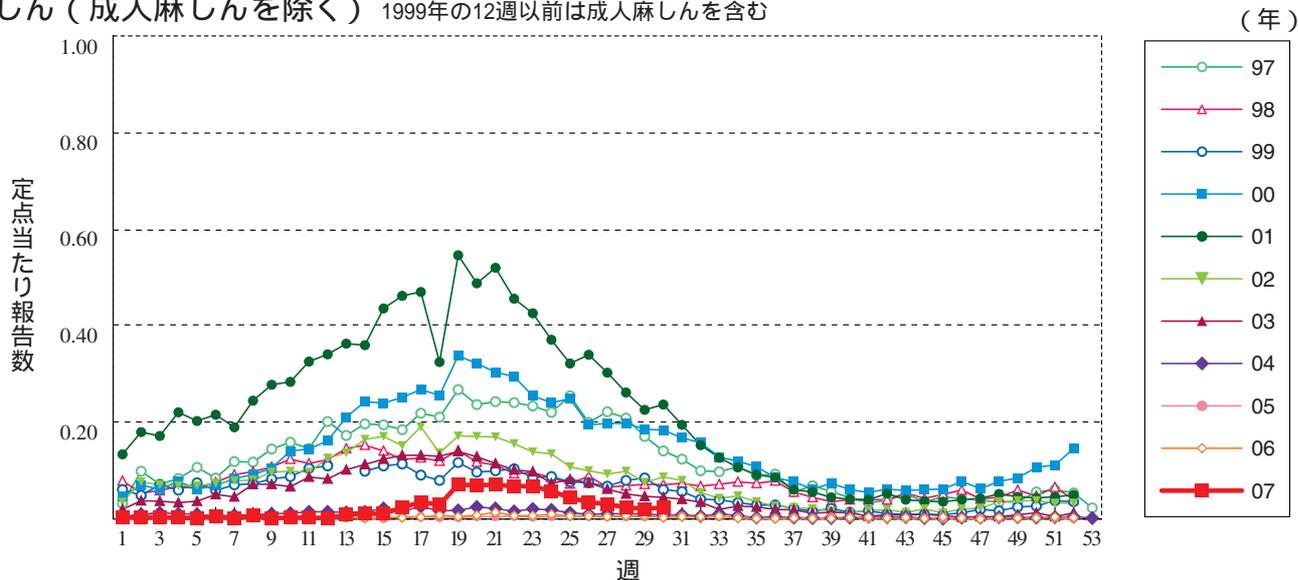
風しん



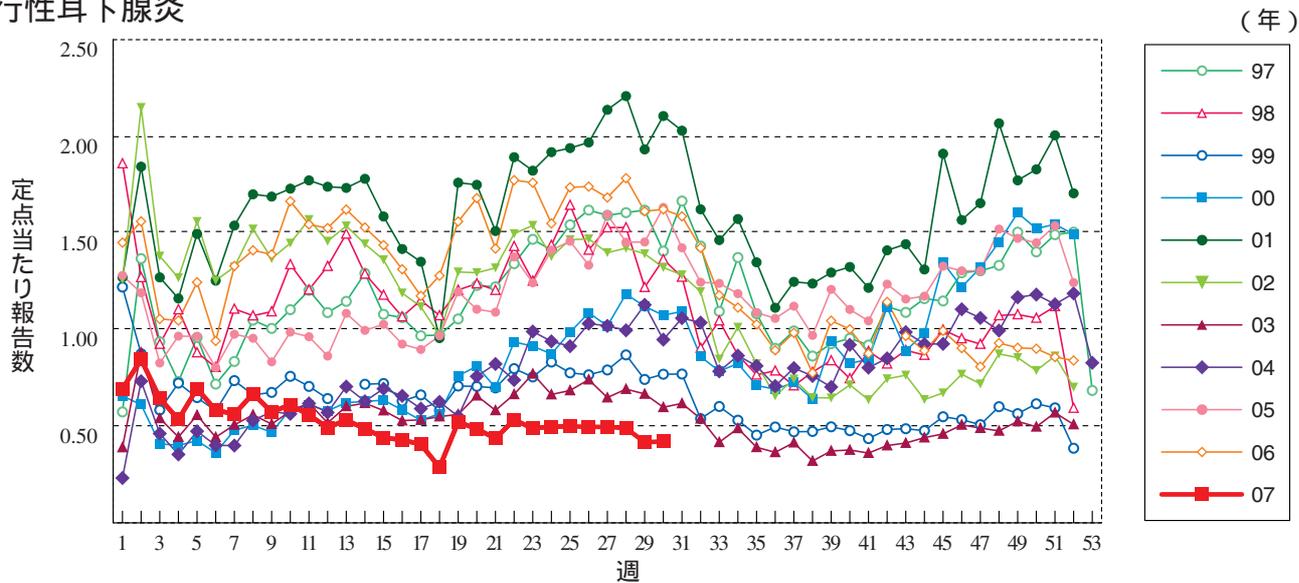
ヘルパンギーナ



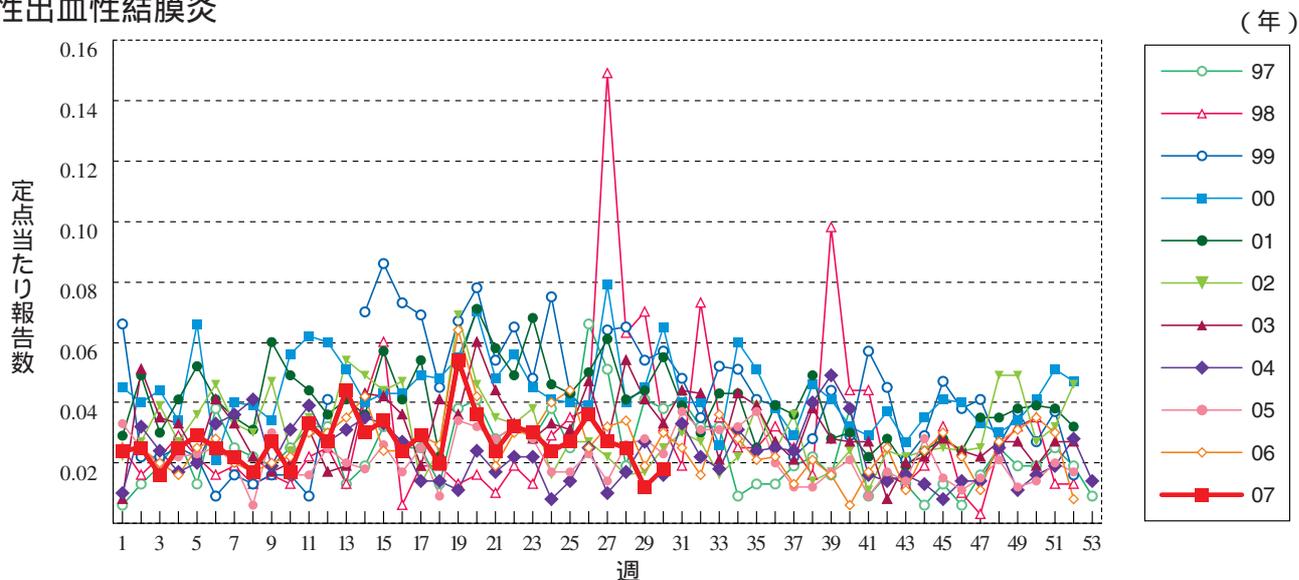
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



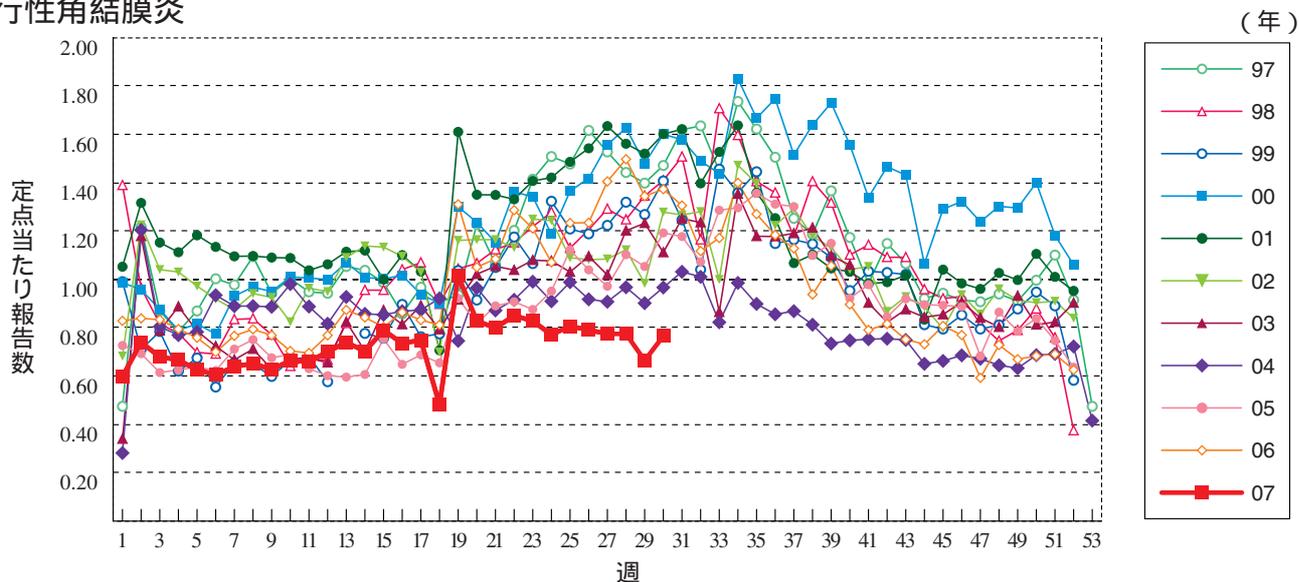
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

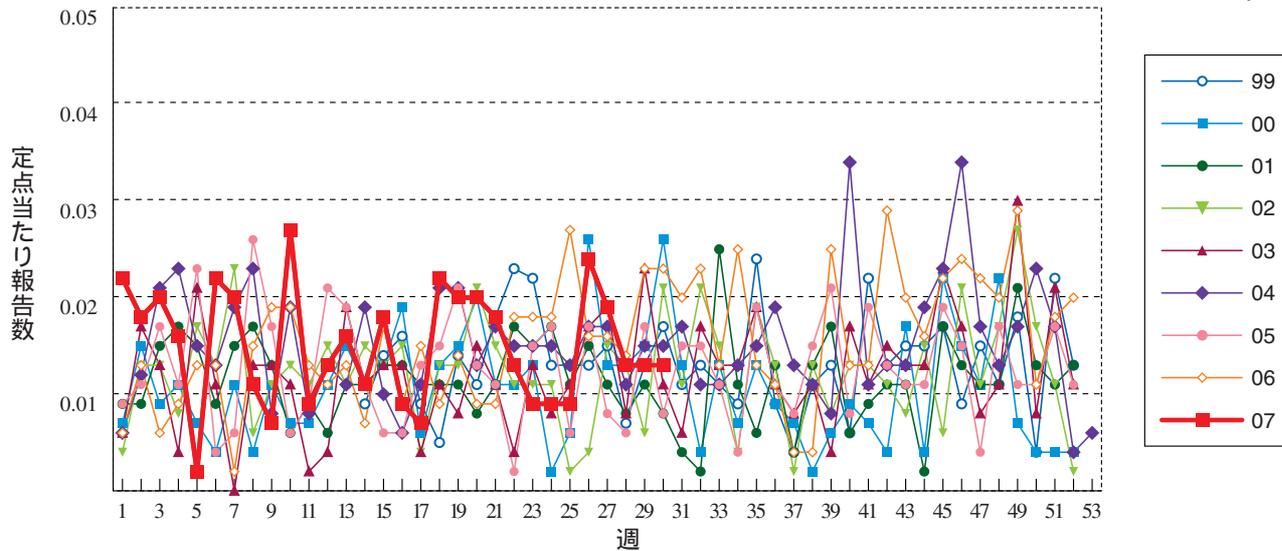


流行性角結膜炎



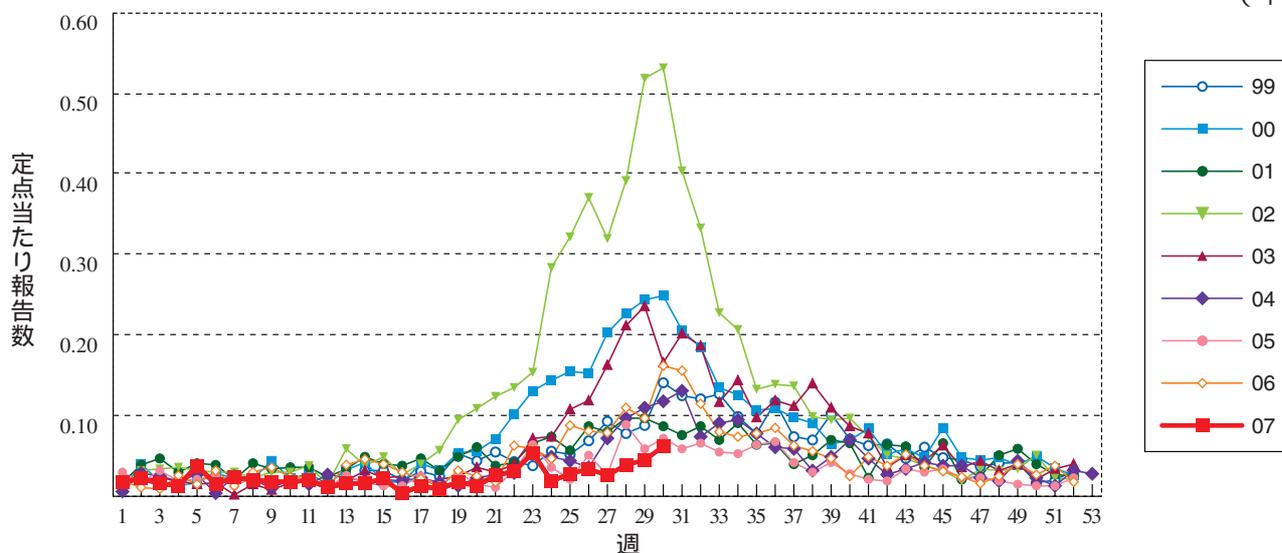
細菌性髄膜炎

(年)



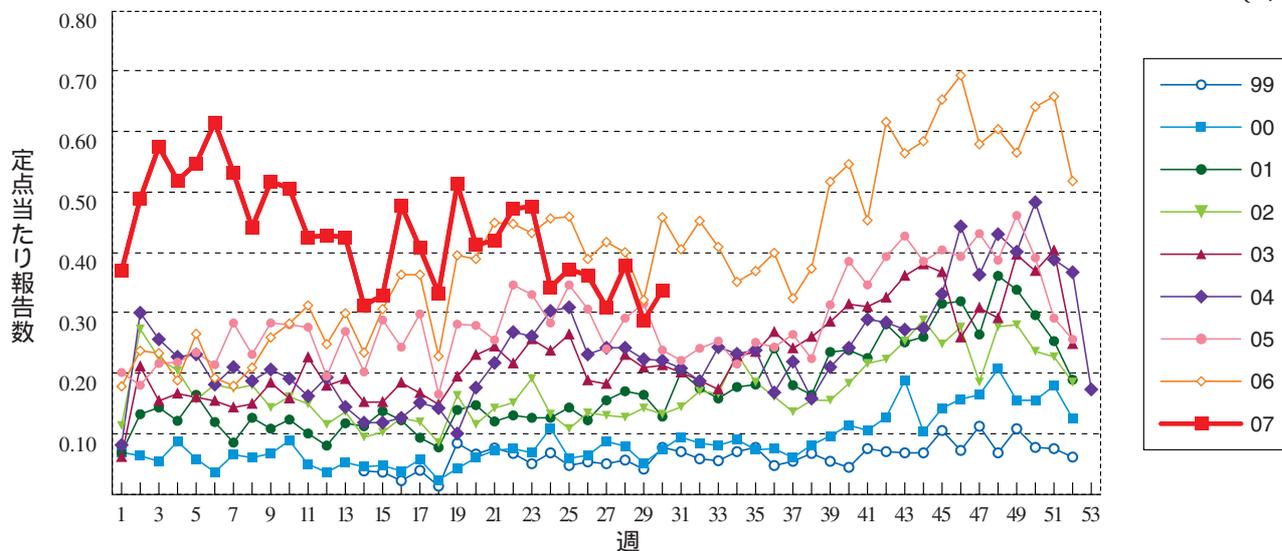
無菌性髄膜炎

(年)

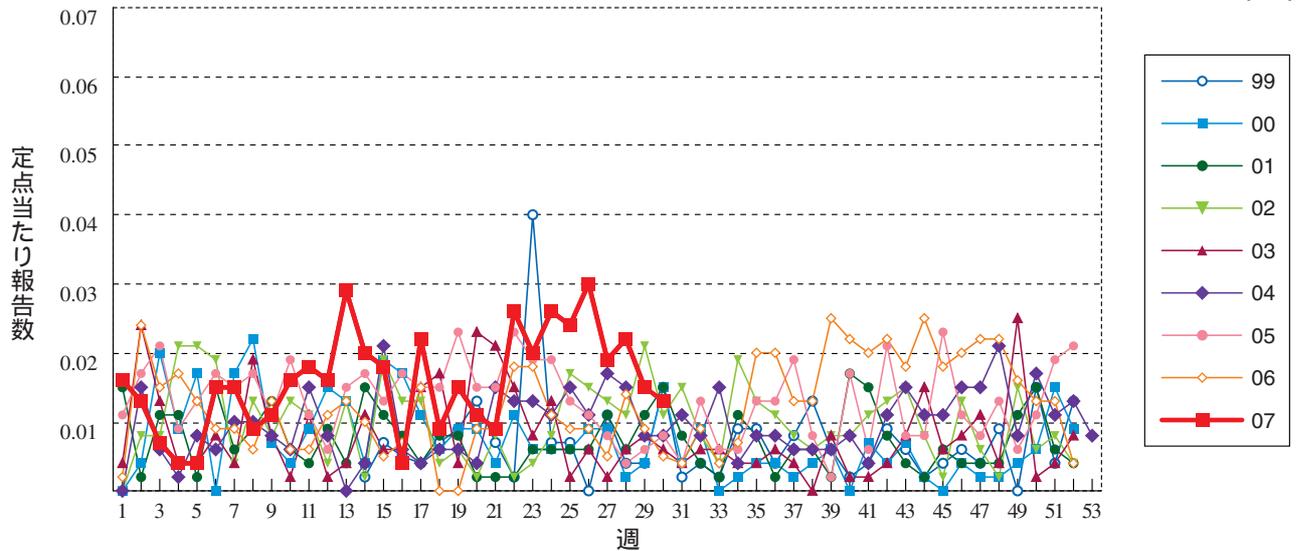


マイコプラズマ肺炎

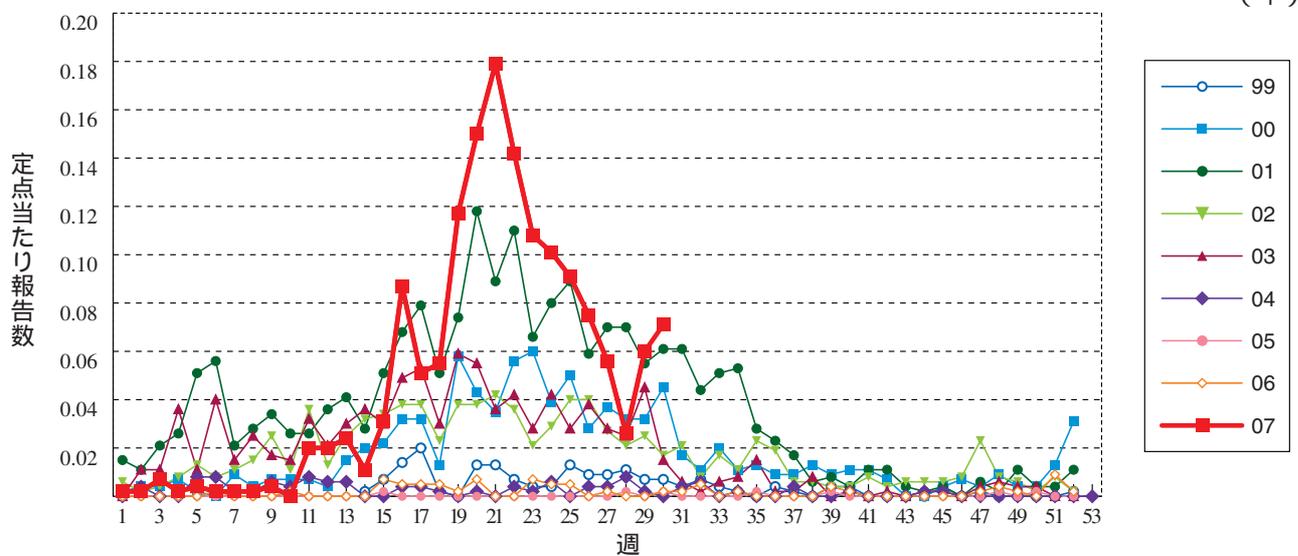
(年)



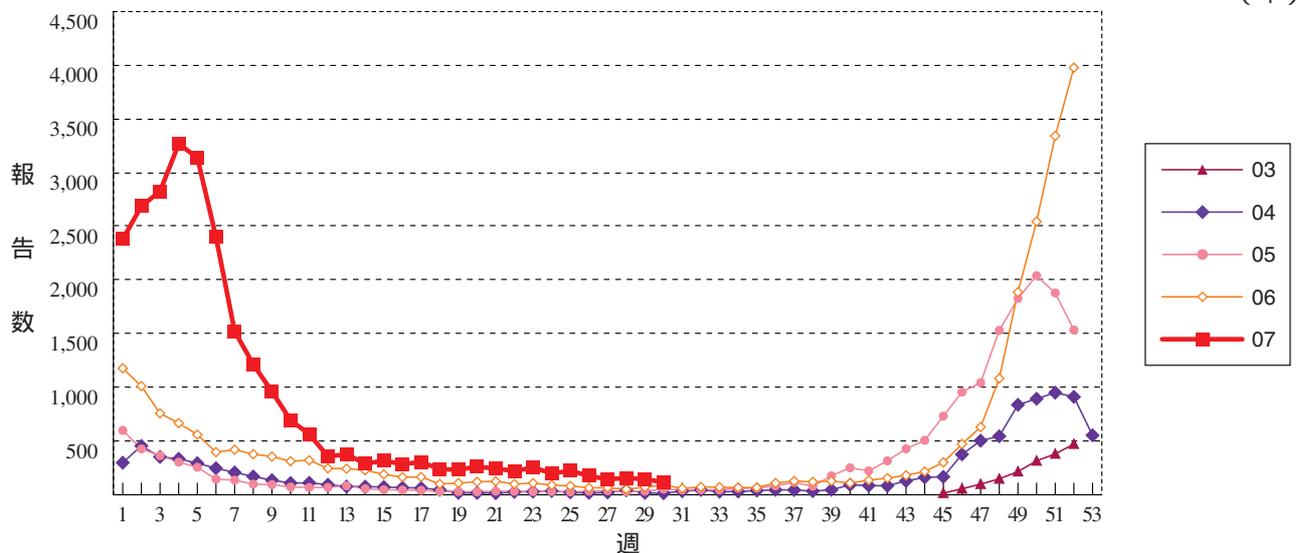
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻疹



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





30週のデータ

注1) 表中の報告数は8月1日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年30週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	230	6279
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	183
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	87
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	46
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	95
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	39
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	73
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	147
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	97
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	74
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	299
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	429
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	553
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	125
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	69
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	99
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	176
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	137
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	540
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	142
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	92
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	212
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	257
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	273
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	93
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	32
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	191
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	102
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	67
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	39
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	119
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	53
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	447
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	70
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	112
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	84
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	135
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	9	6	284	176	1712	-	18	1	9	-	32	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	7	25	-	1	-	-	-	6	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	20	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	31	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	15	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1	1	-	1	-	3	-	2	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	-	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	3	36	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	3	42	6	83	-	1	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	32	15	86	-	-	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	1	46	9	301	-	4	1	3	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	12	13	86	-	-	-	1	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	28	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	78	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	3	25	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	13	34	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	12	3	19	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	21	2	39	-	1	-	-	-	7	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	5	22	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	5	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	46	18	129	-	4	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	3	3	69	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	18	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	33	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	14	6	44	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	4	24	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	5	85	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	23	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	59	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	1	4	49	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	26	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	29	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱		狂犬病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	3	98	-	9	-	-	1	21	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
北海道	2	6	-	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	14	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	8	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	5	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	92	4	41	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	8	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	鳥インフルエンザ		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	23	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類 鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	1	27	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年30週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	15	316	-	6	-	-	3	438	1	126	1	135	-	4	1	90	1	60
北海道	1	15	-	-	-	-	-	11	-	5	-	3	-	-	-	2	-	5
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	7	-	-	-	-	-	16	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	1	7	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	2
福島県	-	5	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	6	-	-	-	-	-	6	-	2	-	7	-	-	-	1	-	2
栃木県	-	2	-	-	-	-	1	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	5	-	-	-	-	-	3	-	4	-	2	-	-	-	5	-	-
埼玉県	2	19	-	-	-	-	-	16	-	-	-	7	-	-	-	2	-	4
千葉県	-	12	-	-	-	-	-	13	-	-	-	14	-	-	-	4	1	2
東京都	2	25	-	2	-	-	1	94	-	23	-	8	-	-	-	7	-	3
神奈川県	1	23	-	-	-	-	-	52	-	5	-	3	-	1	-	5	-	9
新潟県	-	7	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	5	-	1
富山県	1	7	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	-	-	-	1	-	1
石川県	-	7	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	9	-	-	-	-	-	7	-	1	-	3	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	11	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	-	17	-	-	-	-	-	14	-	1	-	2	-	-	-	2	-	1
愛知県	-	18	-	-	-	-	-	27	-	3	-	1	-	-	-	5	-	4
三重県	-	4	-	-	-	-	-	5	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	3	-	-
京都府	-	11	-	-	-	-	-	13	-	4	-	4	-	-	-	3	-	-
大阪府	2	19	-	-	-	-	-	42	-	16	-	19	-	-	-	6	-	3
兵庫県	1	11	-	-	-	-	-	24	-	8	-	5	-	-	-	5	-	2
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	5	-	8	-	1	-	-	-	1	-	2
広島県	-	11	-	-	-	-	-	7	-	6	-	2	-	1	-	3	-	3
山口県	1	5	-	-	-	-	-	3	-	-	1	7	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	5	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	1	4	-	1
福岡県	1	10	-	-	-	-	-	15	-	6	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1	-	14	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	1	-	3
沖縄県	1	2	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	789	-	28	-	11	-	-	6	367	1	52	-	-	-	40	-	-
北海道	-	10	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	1	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	8	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	10	-	3	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	12	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	13	-	-	-	1	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	15	-	-	-	-	-	-	1	14	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	1	27	-	3	-	1	-	-	-	13	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	2	256	-	10	-	1	-	-	-	70	-	1	-	-	-	9	-	-
神奈川県	-	54	-	6	-	-	-	-	1	23	-	2	-	-	-	11	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	10	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	7	-	-	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-	-	3	-	-
静岡県	-	22	-	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	82	-	-	-	1	-	-	-	35	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	-	8	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	11	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	1	-	-
大阪府	-	104	-	4	-	-	-	-	-	17	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	11	-	-	-	1	-	-	-	6	1	1	-	-	-	2	-	-
奈良県	1	8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	9	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	22	-	-	-	1	-	-	1	26	-	1	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	23	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	9	-	3	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	17	-	-	-	1	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	808	0.17	1532	0.51	3594	1.19	9832	3.26	2710	0.90	5532	1.83	2219	0.74	2263	0.75	55	0.02
北海道	2	0.01	87	0.61	284	2.00	254	1.79	220	1.55	20	0.14	162	1.14	89	0.63	1	0.01
青森県	-	-	24	0.57	28	0.67	61	1.45	28	0.67	28	0.67	12	0.29	24	0.57	1	0.02
岩手県	-	-	5	0.13	26	0.67	91	2.33	29	0.74	81	2.08	60	1.54	24	0.62	-	-
宮城県	6	0.06	23	0.38	73	1.22	159	2.65	84	1.40	49	0.82	141	2.35	53	0.88	-	-
秋田県	-	-	16	0.46	65	1.86	68	1.94	23	0.66	110	3.14	33	0.94	24	0.69	-	-
山形県	-	-	28	0.93	51	1.70	81	2.70	39	1.30	102	3.40	49	1.63	25	0.83	-	-
福島県	22	0.28	19	0.40	47	0.98	115	2.40	63	1.31	330	6.88	23	0.48	48	1.00	-	-
茨城県	7	0.06	28	0.37	143	1.91	174	2.32	44	0.59	106	1.41	12	0.16	30	0.40	3	0.04
栃木県	-	-	21	0.45	54	1.15	53	1.13	30	0.64	73	1.55	29	0.62	34	0.72	4	0.09
群馬県	-	-	8	0.13	64	1.07	218	3.63	46	0.77	37	0.62	82	1.37	51	0.85	-	-
埼玉県	-	-	146	0.93	336	2.14	643	4.10	192	1.22	368	2.34	110	0.70	134	0.85	2	0.01
千葉県	2	0.01	48	0.38	175	1.38	405	3.19	121	0.95	519	4.09	123	0.97	99	0.78	6	0.05
東京都	2	0.01	116	0.79	193	1.31	552	3.76	87	0.59	395	2.69	68	0.46	107	0.73	1	0.01
神奈川県	2	0.01	60	0.31	240	1.23	668	3.43	169	0.87	402	2.06	133	0.68	192	0.98	7	0.04
新潟県	-	-	32	0.53	47	0.78	110	1.83	76	1.27	59	0.98	121	2.02	50	0.83	1	0.02
富山県	-	-	24	0.83	55	1.90	102	3.52	35	1.21	38	1.31	25	0.86	16	0.55	1	0.03
石川県	-	-	19	0.66	30	1.03	108	3.72	29	1.00	17	0.59	45	1.55	32	1.10	-	-
福井県	-	-	8	0.36	20	0.91	101	4.59	21	0.95	41	1.86	26	1.18	8	0.36	-	-
山梨県	-	-	5	0.21	15	0.63	42	1.75	18	0.75	28	1.17	17	0.71	4	0.17	-	-
長野県	-	-	71	1.29	54	0.98	177	3.22	66	1.20	81	1.47	149	2.71	24	0.44	-	-
岐阜県	-	-	30	0.57	32	0.60	73	1.38	46	0.87	19	0.36	31	0.58	24	0.45	2	0.04
静岡県	2	0.02	35	0.41	126	1.47	401	4.66	59	0.69	122	1.42	66	0.77	68	0.79	1	0.01
愛知県	-	-	49	0.27	232	1.27	508	2.79	207	1.14	214	1.18	118	0.65	125	0.69	2	0.01
三重県	-	-	14	0.31	37	0.82	241	5.36	27	0.60	72	1.60	25	0.56	33	0.73	-	-
滋賀県	-	-	29	0.91	16	0.50	127	3.97	25	0.78	35	1.09	24	0.75	22	0.69	-	-
京都府	-	-	16	0.21	62	0.83	255	3.40	44	0.59	32	0.43	22	0.29	33	0.44	-	-
大阪府	3	0.01	80	0.41	277	1.43	715	3.69	157	0.81	263	1.36	128	0.66	117	0.60	4	0.02
兵庫県	1	0.01	56	0.44	102	0.80	523	4.09	89	0.70	105	0.82	54	0.42	100	0.78	1	0.01
奈良県	-	-	18	0.51	14	0.40	59	1.69	17	0.49	11	0.31	17	0.49	10	0.29	1	0.03
和歌山県	-	-	9	0.29	18	0.58	73	2.35	24	0.77	476	15.35	21	0.68	30	0.97	-	-
鳥取県	-	-	15	0.79	45	2.37	98	5.16	19	1.00	10	0.53	22	1.16	12	0.63	-	-
島根県	-	-	20	0.87	40	1.74	112	4.87	14	0.61	38	1.65	3	0.13	15	0.65	-	-
岡山県	-	-	36	0.67	19	0.35	232	4.30	51	0.94	25	0.46	29	0.54	28	0.52	2	0.04
広島県	-	-	64	0.89	71	0.99	268	3.72	44	0.61	34	0.47	18	0.25	55	0.76	5	0.07
山口県	-	-	43	0.88	51	1.04	174	3.55	33	0.67	35	0.71	43	0.88	42	0.86	3	0.06
徳島県	-	-	2	0.09	8	0.35	65	2.83	14	0.61	13	0.57	11	0.48	14	0.61	1	0.04
香川県	-	-	12	0.41	28	0.97	82	2.83	20	0.69	2	0.07	20	0.69	26	0.90	-	-
愛媛県	-	-	10	0.27	40	1.08	154	4.16	40	1.08	16	0.43	26	0.70	50	1.35	-	-
高知県	-	-	27	0.90	9	0.30	61	2.03	25	0.83	25	0.83	35	1.17	12	0.40	-	-
福岡県	2	0.01	52	0.43	95	0.79	451	3.76	116	0.97	455	3.79	37	0.31	109	0.91	5	0.04
佐賀県	-	-	14	0.61	15	0.65	26	1.13	27	1.17	78	3.39	2	0.09	25	1.09	1	0.04
長崎県	-	-	17	0.39	20	0.45	97	2.20	32	0.73	69	1.57	6	0.14	34	0.77	-	-
熊本県	3	0.04	19	0.40	36	0.75	162	3.38	40	0.83	182	3.79	2	0.04	53	1.10	-	-
大分県	-	-	25	0.69	33	0.92	266	7.39	21	0.58	85	2.36	14	0.39	44	1.22	-	-
宮崎県	40	0.68	22	0.61	64	1.78	202	5.61	30	0.83	91	2.53	10	0.28	49	1.36	-	-
鹿児島県	2	0.02	21	0.38	83	1.48	178	3.18	39	0.70	136	2.43	13	0.23	45	0.80	-	-
沖縄県	712	12.28	9	0.26	21	0.62	47	1.38	30	0.88	5	0.15	2	0.06	20	0.59	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	7	0.00	14606	4.84	73	0.02	1269	0.42	12	0.02	512	0.77	6	0.01	29	0.06	157	0.34
北海道	1	0.01	106	0.75	4	0.03	24	0.17	1	0.03	38	1.31	-	-	-	-	5	0.22
青森県	-	-	171	4.07	1	0.02	19	0.45	-	-	6	0.55	-	-	-	-	8	1.33
岩手県	-	-	53	1.36	-	-	47	1.21	-	-	4	0.33	-	-	-	-	9	0.45
宮城県	-	-	135	2.25	2	0.03	32	0.53	3	0.25	1	0.08	-	-	-	-	5	0.42
秋田県	-	-	43	1.23	-	-	41	1.17	1	0.14	2	0.29	-	-	-	-	1	0.13
山形県	-	-	111	3.70	-	-	5	0.17	-	-	3	0.38	-	-	-	-	4	0.40
福島県	-	-	122	2.54	-	-	14	0.29	-	-	17	1.42	-	-	-	-	12	1.71
茨城県	-	-	194	2.59	-	-	20	0.27	-	-	18	1.06	-	-	-	-	3	0.23
栃木県	-	-	286	6.09	-	-	20	0.43	-	-	10	0.83	-	-	-	-	5	0.71
群馬県	-	-	318	5.30	-	-	27	0.45	-	-	21	1.50	-	-	3	0.38	7	0.88
埼玉県	-	-	866	5.52	4	0.03	47	0.30	-	-	19	0.46	-	-	-	-	10	1.11
千葉県	-	-	500	3.94	4	0.03	57	0.45	2	0.06	37	1.12	-	-	2	0.22	1	0.11
東京都	-	-	1132	7.70	3	0.02	43	0.29	-	-	27	0.69	1	0.04	7	0.28	12	0.48
神奈川県	-	-	1380	7.08	4	0.02	60	0.31	2	0.05	35	0.88	-	-	1	0.13	-	-
新潟県	-	-	288	4.80	2	0.03	59	0.98	-	-	3	0.30	-	-	-	-	5	0.42
富山県	-	-	168	5.79	-	-	15	0.52	-	-	3	0.43	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	191	6.59	-	-	14	0.48	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	153	6.95	-	-	3	0.14	-	-	2	0.67	-	-	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	23	0.96	1	0.04	1	0.04	-	-	4	0.44	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.02	213	3.87	1	0.02	8	0.15	-	-	4	0.36	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	186	3.51	-	-	7	0.13	-	-	6	0.55	-	-	2	0.40	2	0.40
静岡県	-	-	256	2.98	-	-	34	0.40	-	-	16	0.80	1	0.11	-	-	5	0.56
愛知県	1	0.01	1137	6.25	-	-	90	0.49	-	-	7	0.20	3	0.19	2	0.13	2	0.13
三重県	-	-	450	10.00	-	-	29	0.64	1	0.08	1	0.08	-	-	1	0.11	1	0.11
滋賀県	-	-	156	4.88	-	-	19	0.59	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	334	4.45	4	0.05	31	0.41	-	-	7	0.39	-	-	1	0.14	1	0.14
大阪府	2	0.01	1339	6.90	13	0.07	78	0.40	1	0.02	18	0.41	-	-	-	-	4	0.29
兵庫県	-	-	1091	8.52	3	0.02	93	0.73	-	-	19	0.54	-	-	2	0.18	-	-
奈良県	1	0.03	166	4.74	1	0.03	13	0.37	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	89	2.87	-	-	3	0.10	-	-	3	0.75	-	-	2	0.18	-	-
鳥取県	-	-	72	3.79	-	-	4	0.21	-	-	-	-	-	-	1	0.20	2	0.40
島根県	-	-	87	3.78	-	-	7	0.30	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	158	2.93	7	0.13	30	0.56	1	0.08	26	2.17	-	-	-	-	4	0.80
広島県	-	-	164	2.28	5	0.07	12	0.17	-	-	26	1.37	-	-	-	-	8	0.38
山口県	-	-	160	3.27	-	-	16	0.33	-	-	2	0.22	-	-	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	165	7.17	-	-	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17
香川県	-	-	92	3.17	-	-	4	0.14	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	241	6.51	-	-	27	0.73	-	-	27	3.38	-	-	-	-	1	0.17
高知県	1	0.03	123	4.10	-	-	36	1.20	-	-	7	2.33	-	-	-	-	2	0.29
福岡県	-	-	479	3.99	14	0.12	63	0.53	-	-	15	0.58	-	-	1	0.07	1	0.07
佐賀県	-	-	47	2.04	-	-	3	0.13	-	-	3	0.75	-	-	1	0.17	2	0.33
長崎県	-	-	57	1.30	-	-	12	0.27	-	-	7	0.88	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	204	4.25	-	-	7	0.15	-	-	14	1.56	-	-	1	0.07	-	-
大分県	-	-	302	8.39	-	-	28	0.78	-	-	5	1.00	-	-	-	-	2	0.18
宮崎県	-	-	301	8.36	-	-	39	1.08	-	-	7	1.17	-	-	2	0.29	-	-
鹿児島県	-	-	288	5.14	-	-	20	0.36	-	-	8	1.14	1	0.08	-	-	3	0.25
沖縄県	-	-	9	0.26	-	-	5	0.15	-	-	17	1.70	-	-	-	-	21	3.00

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2007年30週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	6	0.01	33	0.07	117
北海道	-	-	2	0.09	13
青森県	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	2	0.20	-
福島県	-	-	-	-	12
茨城県	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	4	0.44	-
東京都	-	-	6	0.24	4
神奈川県	-	-	2	0.25	2
新潟県	4	0.33	-	-	1
富山県	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	1	0.17	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	1
愛知県	2	0.13	-	-	4
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	11
兵庫県	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	9
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	2	0.40	6
広島県	-	-	1	0.05	3
山口県	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	-	-
高知県	-	-	1	0.14	-
福岡県	-	-	12	0.86	7
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	4
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	20

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年30週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年30週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第9巻 第30号 2007年8月10日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。